

2020（令和2年度）



カリキュラム表



学校法人 順正学園
九州保健福祉大学

カリキュラム

本学のカリキュラムは、「九州保健福祉大学学則」に基づき、授業科目を機能的に構成したものです。

所定の単位を修得し、卒業するためには、各入学年度、学科ごとのカリキュラム表に従って、授業科目を履修しなければなりません。

ただし、「自由科目」、教育職員免許状取得に必要な「教職関連科目」と「教職に関する科目」の単位は卒業に必要な科目の単位数には含まれないので注意して下さい。

1 社会福祉学部	1
1-1 スポーツ健康福祉学科	1
1-1-1: 2019カリキュラム（令和元年度(平成31年度)以降の入学生）	1
1-1-2: 2018カリキュラム（平成30年度の入学生）	6
1-1-3: 2017カリキュラム（平成29年度の入学生）	11
1-1-4: 2016カリキュラム（平成28年度の入学生）	16
1-2 臨床福祉学科	21
1-2-1: 2020カリキュラム（令和2年度以降の入学生）	21
1-3 臨床福祉学科 臨床福祉専攻	25
1-3-1: 2019カリキュラム（令和元年度(平成31年度)の入学生）	25
1-3-2: 2018カリキュラム(平成30年度の入学生)	29
1-3-3: 2017カリキュラム（平成29年度の入学生）	33
1-3-4: 2016カリキュラム（平成28年度の入学生）	37
1-4 臨床福祉学科 臨床心理専攻	41
1-4-1: 2019カリキュラム（令和元年（平成31年度）以降の入学生）	41
1-4-2: 2018カリキュラム（平成30年度の入学生）	45
1-4-3: 2016カリキュラム（平成28年度の入学生）	49
2 保健科学部	53
2-1 作業療法学科	53
2-1-1: 2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）	53
2-1-2: 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）	55
2-2 言語聴覚療法学科	57
2-2-1: 2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）	57
2-3: 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）	59
2-4 視機能療法学科	61
2-4-1: 2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）	61
2-4-2: 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）	63
2-5 臨床工学科	65
2-5-1: 2018カリキュラム（平成30年度以降の入学生）	65
2-6: 2016カリキュラム（平成28～29年度以降の入学生）	67
2-6-1: 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）	69

3 薬学部	71
3-1 薬学科	71
3-1-1 : 2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）	71
3-1-2 : 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）	75
3-1-3 : 2008カリキュラム（平成20～23年度の入学生）	79
3-1-4 : 2006カリキュラム（平成18～19年度の入学生）	83
3-2 動物生命薬科学科	87
3-2-1 : 2019カリキュラム（令和元年度（平成31年度）以降の入学生）	87
3-2-2 : 2016カリキュラム（平成28年～平成30年度の入学生）	90
3-2-3 : 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）	93
3-2-4 : 2011カリキュラム（平成23年度の入学生）	96
4 生命医科学部	100
4-1 生命医科学科	100
4-1-1 : 2020カリキュラム（令和2年度以降の入学生）	100
4-1-2 : 2019カリキュラム（令和元年度（平成31年度）以降の入学生）	104
4-1-3 : 2016カリキュラム（平成28～30年度の入学生）	107
4-1-4 : 2015カリキュラム（平成27年度の入学生）	110
5 臨床心理学部	113
5-1 臨床心理学科	113
5-1-1 : 2020カリキュラム（令和2年度以降の入学生）	113

1 社会福祉学部
1-1 スポーツ健康福祉学科
1-1-1 : 2019カリキュラム (令和元年度(平成31年度)以降の入学生)
基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語 I	1		2		前	30	各分野から最低 1 科目以上修得
	英語 II	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	鍼灸健康福祉コースの学生は「コミュニケーション論」は必修
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		後	30	各分野から最低 1 科目以上修得
	中国語 I	1		2		前	30	
	中国語 II	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	日本語 I	1		2		前	30	
	日本語 II	1		2		後	30	鍼灸健康福祉コースの学生は「生理学」は必修
	日本語 III	2		2		前	30	
	日本語 IV	2		2		後	30	
	日本語総合講座 I a	1		2		前	30	
	日本語総合講座 I b	1		2		後	30	
	日本語総合講座 II a	1		2		前	30	
	日本語総合講座 II b	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップ I	1		1		後	30	
	インターンシップ II	2		1		前	30	
	インターンシップ III	2		1		後	30	
	生物学	1		2		後	30	自然科学
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	
	生涯スポーツ実習 I	1		1		前	30	健康教育
	生涯スポーツ実習 II	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	社会福祉の基礎
	基礎演習 I	1	1			前	30	
	基礎演習 II	1	1			後	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

ただし、自由科目は卒業単位に含まない。

日本語 I ・ II ・ III ・ IV、日本語総合講座 I a ・ I b ・ II a ・ II b は外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
社会福祉系科目	社会学	1		2		前	30	5科目10単位以上修得
	心理学概論	1		2		前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2		後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2		前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2		後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2		前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2		後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2		前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2		後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2		前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2		前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2		後	30	
	社会調査の基礎	2		2		後	30	
	保健医療サービス	3		2		前	30	
	福祉行政と福祉計画	3		2		前	30	
	就労支援サービス	3		1		前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2		後	30	
	更生保護制度	3		1		後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1		前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1		後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1		前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1		後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1		後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1		後	30	
	相談援助実習	3		4		前	180	
スペシフィック領域	時事福祉学	4		2		前	30	
	関係行政論	4		2		前	30	
	連携実践演習	4		1		前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2		前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2		後	30	
	スクールソーシャルワーク論	3		2		前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1		後	30	
スペシフィック領域	医療ソーシャルワーク論	3		2		後	30	
	チーム医療概論	3		2		後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1		前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1		前	45	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
スポーツ健康専門科目	スポーツマネジメント	4		2		前	30	
	スポーツ心理学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ心理学Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ社会学	3		2		後	30	
	運動学	3		2		後	30	
	スポーツ・レクリエーション演習	3		1		後	30	
	運動生理学	2		2		前	30	
	スポーツ栄養学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ栄養学Ⅱ	4		2		前	30	
	バイオメカニクス	1		2		後	30	
	トレーニング論	4		2		前	30	
	体力学	2		2		後	30	
	スポーツ医学Ⅰ	3		2		前	30	
	スポーツ医学Ⅱ	3		2		後	30	
	公衆衛生学	3		2		前	30	
	スポーツファーストエイド	3		2		前	30	
	アダプテッドスポーツ論	4		2		前	30	
	コーチング論	4		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅰ	2		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ科学	4		2		後	30	
	トレーニング科学	4		2		後	30	
	スポーツ原理	1		2		前	30	
	スポーツ健康福祉論	1		2		前	30	
	運動処方論	3		2		前	30	
	体力学演習	3		1		前	30	
	学校保健	3		2		前	30	
	生活習慣病予防学	4		2		前	30	
	健康スポーツ実習Ⅰ	1		2		後	60	
	健康スポーツ実習Ⅱ	2		2		前	60	
	健康スポーツ現場実習	3		2		通	60	
	高齢者・障害者スポーツ実習	3		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅰ(器械体操)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅱ(屋外球技)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅲ(屋内球技)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅳ(陸上)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅴ(水泳)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅵ(ダンス)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅶ(柔道)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅷ(野外スポーツ実習)	1		1		前	30	
	レクリエーション論	2		2		前	30	
	レクリエーション実技	2		1		後	30	
	健康運動指導論Ⅰ	3		2		後	30	
	健康運動指導論Ⅱ	4		2		前	30	
	健康運動指導論Ⅲ	4		2		後	30	
	教育原論	2		2		前	30	
	教育心理学	3		2		前	30	
	教育相談	3		2		後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
鍼灸健康専門科目	医学概論	1		2		後	30	鍼灸健康福祉コースの学生は必修 鍼灸健康福祉コース以外の学生は履修できません。
	社会保障制度および職業倫理	4		1		前	15	
	解剖学Ⅰ	1		2		後	30	
	解剖学Ⅱ	2		2		前	30	
	解剖学Ⅲ	2		2		後	30	
	運動学概論	2		1		前	30	
	身体の働きⅠ	2		2		前	30	
	身体の働きⅡ	2		2		後	30	
	リハビリテーション	3		2		前	30	
	病理学概論	2		2		後	30	
	衛生学Ⅰ	3		2		前	30	
	衛生学Ⅱ	3		2		後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅰ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅱ	3		1		前	30	
	臨床医学各論Ⅲ	3		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅳ	4		1		前	30	
	病態生理学	3		1		後	30	
	鍼灸理論	3		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅰ	1		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅱ	1		2		後	30	
	経絡経穴学Ⅰ	1		1		前	30	
	経絡経穴学Ⅱ	1		1		後	30	
	経絡経穴学Ⅲ	2		1		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅰ	2		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅱ	3		2		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅲ	3		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅳ	4		2		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅴ	4		1		後	15	
	物理療法学	3		2		前	30	
	鍼灸治療の安全と適応判断	4		1		前	30	
	鍼灸診察演習	3		1		後	30	
	社会鍼灸学	4		2		前	30	
	基礎鍼灸実習	1		1		後	30	
	臨床鍼灸実技Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床鍼灸実技Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床鍼灸実技Ⅲ	3		1		前	30	
	臨床鍼灸実技Ⅳ	3		1		後	30	
	臨床鍼灸実技Ⅴ	4		1		前	30	
	臨床鍼灸実技Ⅵ	4		1		後	30	
	臨床鍼灸評価実習Ⅰ	2		1		後	30	
	臨床鍼灸評価実習Ⅱ	3		1		後	30	
	臨床灸実技Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床灸実技Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床灸実技Ⅲ	3		1		前	30	
	臨床灸実技Ⅳ	3		1		後	30	
	臨床灸実技Ⅴ	4		1		前	30	
	臨床灸実技Ⅵ	4		1		後	30	
	臨床鍼灸実習Ⅰ(治療所)	3		2		通	90	
	臨床鍼灸実習Ⅱ(治療所)	4		2		通	90	
	スポーツ健康鍼灸学	3		2		後	30	
総合科目	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ	3	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ	3	1			後	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ	4	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ	4	1			後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2			前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2			後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
アスレティックトレーナーに関する科目	アスレティックトレーナー概論	2			1	前	30	アスレティックトレーナーに関する科目は卒業要件の単位に含まれません。
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅰ	2			1	前	30	
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅱ	2			1	後	30	
	健康管理とスポーツ医学	2			1	前	30	
	検査・測定と評価Ⅰ	2			1	後	30	
	検査・測定と評価Ⅱ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅠ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅡ	3			1	後	30	
	予防とコンディショニングⅢ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅠ	3			1	後	30	
	アスレティックリハビリテーションⅡ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅢ	4			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅰ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅱ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅲ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅳ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅴ	4			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅵ	4			1	後	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

ただし、自由科目は卒業単位に含まない。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教育の基礎的理解に関する科目等

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教育の基礎的理解に関する科目等	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	特別支援教育	3	1	前	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	保健体育科教育法Ⅰ	3	4	前	60	
	保健体育科教育法Ⅱ	3	4	後	60	
	道德教育の指導法	2	2	後	30	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒・進路指導論	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習指導	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	
	介護等体験	2	1	後	45	

教育の基礎的理解に関する科目等は卒業要件の単位に含まれません。

1-1-2 : 2018カリキュラム（平成30年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	共通英語	英語Ⅱ	1	2		後	30	
	教情報	情報処理入門	1	2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	教情報	情報処理演習	2	2		前	30	
	総合教育	キャリア教育	1	2		前	30	
		コミュニケーション論	1	2		後	30	
		QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
		日向国地域論	1	2		後	30	
		国際保健福祉論	2	2		前	30	
		ボランティア活動	1	2		通	30	
学部共通基礎科目	国際理解	英語コミュニケーション	2	2		後	30	各分野から最低1科目以上修得
		中国語Ⅰ	1	2		前	30	
		中国語Ⅱ	1	2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
		日本語Ⅰ	1	2		前	30	
		日本語Ⅱ	1	2		後	30	
		日本語Ⅲ	2	2		前	30	
		日本語Ⅳ	2	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅰa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅰb	1	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅱa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅱb	1	2		後	30	
	人間と社会・文化	哲学	1	2		後	30	
		倫理学	2	2		後	30	
		人間論	1	2		前	30	
		美術	2	2		後	30	
		音楽	1	2		後	30	
		日本国憲法	2	2		前	30	
		経済学	2	2		前	30	
		地域人権支援論	2	2		後	30	
		インターンシップⅠ	1	1		後	30	
		インターンシップⅡ	2	1		前	30	
		インターンシップⅢ	2	1		後	30	
	科学自然	生物学	1	2		後	30	
		生理学	1	2		前	30	
		基礎統計学	2	2		前	30	
	教育健康	生涯スポーツ実習Ⅰ	1	1		前	30	
		生涯スポーツ実習Ⅱ	1	1		後	30	
		健康科学論	2	2		後	30	
	社会福祉の基礎	社会福祉の基礎	1	2		前	30	
		基礎演習Ⅰ	1	1		前	30	
		基礎演習Ⅱ	1	1		後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

ただし、自由科目は卒業単位に含まない。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
社会福祉系科目	社会学	1		2		前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2		前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2		後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2		前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2		後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2		前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2		後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2		前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2		後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2		前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2		前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2		後	30	
	社会調査の基礎	2		2		後	30	
	保健医療サービス	3		2		前	30	
	福祉行財政と福祉計画	3		2		前	30	
	就労支援サービス	3		1		前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2		後	30	
	更生保護制度	3		1		後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1		前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1		後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1		前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1		後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1		後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1		後	30	
	相談援助実習	3		4		前	180	
	時事福祉学	4		2		前	30	
	関係行政論	4		2		前	30	
	連携実践演習	4		1		前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2		前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2		後	30	
スペシフィック領域	スクールソーシャルワーク論	3		2		前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1		後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2		後	30	
	チーム医療概論	3		2		後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1		前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1		前	45	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
スポーツ健康専門科目	スポーツマネジメント	4		2		前	30	
	スポーツ心理学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ心理学Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ社会学	3		2		後	30	
	運動学	3		2		後	30	
	スポーツ・レクリエーション演習	3		1		後	30	
	運動生理学	2		2		前	30	
	スポーツ栄養学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ栄養学Ⅱ	4		2		前	30	
	バイオメカニクス	1		2		後	30	
	トレーニング論	4		2		前	30	
	体力学	2		2		後	30	
	スポーツ医学Ⅰ	3		2		前	30	
	スポーツ医学Ⅱ	3		2		後	30	
	公衆衛生学	3		2		前	30	
	スポーツファーストエイド	3		2		前	30	
	アダプテッドスポーツ論	4		2		前	30	
	コーチング論	4		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅰ	2		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ科学	4		2		後	30	
	トレーニング科学	4		2		後	30	
	スポーツ原理	1		2		前	30	
	スポーツ健康福祉論	1		2		前	30	
	運動処方論	3		2		前	30	
	体力学演習	3		1		前	30	
	学校保健	3		2		前	30	
	生活習慣病予防学	4		2		前	30	
	健康スポーツ実習Ⅰ	1		2		後	60	
	健康スポーツ実習Ⅱ	2		2		前	60	
	健康スポーツ現場実習	3		2		通	60	
	高齢者・障害者スポーツ実習	3		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅰ(器械体操)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅱ(屋外球技)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅲ(屋内球技)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅳ(陸上)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅴ(水泳)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅵ(ダンス)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅶ(柔道)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅷ(野外スポーツ実習)	1		1		前	30	
	レクリエーション論	2		2		前	30	
	レクリエーション実技	2		1		後	30	
	健康運動指導論Ⅰ	3		2		後	30	
	健康運動指導論Ⅱ	4		2		前	30	
	健康運動指導論Ⅲ	4		2		後	30	
	教育原論	2		2		前	30	
	教育心理学	3		2		前	30	
	教育相談	3		2		後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
鍼灸健康専門科目	医学概論	1		2		後	30	鍼灸健康福祉コースの学生は必修 鍼灸健康福祉コース以外の学生は履修できません。
	社会保障制度および職業倫理	4		1		前	15	
	解剖学Ⅰ	1		2		後	30	
	解剖学Ⅱ	2		2		前	30	
	解剖学Ⅲ	2		2		後	30	
	運動学概論	2		1		前	30	
	身体の働きⅠ	2		2		前	30	
	身体の働きⅡ	2		2		後	30	
	リハビリテーション	3		2		前	30	
	病理学概論	2		2		後	30	
	衛生学Ⅰ	3		2		前	30	
	衛生学Ⅱ	3		2		後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅰ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅱ	3		1		前	30	
	臨床医学各論Ⅲ	3		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅳ	4		1		前	30	
	病態生理学	3		1		後	30	
	鍼灸理論	3		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅰ	1		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅱ	1		2		後	30	
	経絡経穴学Ⅰ	1		1		前	30	
	経絡経穴学Ⅱ	1		1		後	30	
	経絡経穴学Ⅲ	2		1		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅰ	2		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅱ	3		2		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅲ	3		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅳ	4		2		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅴ	4		1		後	15	
	物理療法学	3		2		前	30	
	鍼灸治療の安全と適応判断	4		1		前	30	
	鍼灸診察演習	3		1		後	30	
	社会鍼灸学	4		2		前	30	
	基礎鍼灸実習	1		1		後	30	
	臨床鍼灸実技Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床鍼灸実技Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床鍼灸実技Ⅲ	3		1		前	30	
	臨床鍼灸実技Ⅳ	3		1		後	30	
	臨床鍼灸実技Ⅴ	4		1		前	30	
	臨床鍼灸実技Ⅵ	4		1		後	30	
	臨床灸実技Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床灸実技Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床灸実技Ⅲ	3		1		前	30	
	臨床灸実技Ⅳ	3		1		後	30	
	臨床灸実技Ⅴ	4		1		前	30	
	臨床灸実技Ⅵ	4		1		後	30	
	臨床鍼灸評価実習Ⅰ	2		1		後	30	
	臨床鍼灸評価実習Ⅱ	3		1		後	30	
	臨床鍼灸実習Ⅰ(治療所)	3		2		通	90	
	臨床鍼灸実習Ⅱ(治療所)	4		2		通	90	
	スポーツ健康鍼灸学	3		2		後	30	
総合科目	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ	3	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ	3	1			後	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ	4	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ	4	1			後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2			前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2			後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
アスレティックトレーナーに関する科目に	アスレティックトレーナー概論	2			1	前	30	アスレティックトレーナーに関する科目は卒業要件の単位に含まれません。
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅰ	2			1	前	30	
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅱ	2			1	後	30	
	健康管理とスポーツ医学	2			1	前	30	
	検査・測定と評価Ⅰ	2			1	後	30	
	検査・測定と評価Ⅱ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅠ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅡ	3			1	後	30	
	予防とコンディショニングⅢ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅠ	3			1	後	30	
	アスレティックリハビリテーションⅡ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅢ	4			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅰ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅱ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅲ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅳ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅴ	4			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅵ	4			1	後	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。
ただし、自由科目は卒業単位に含まない。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教職に関する科目

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教職に関する科目	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	保健体育科教育法Ⅰ	3	4	前	60	
	保健体育科教育法Ⅱ	3	4	後	60	
	道徳教育の指導法	2	2	後	30	
	特別活動の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒・進路指導論	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習指導	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	
	介護等体験	2	1	後	45	

教職に関する科目は卒業要件の単位に含まれません。

1-1-3 : 2017カリキュラム (平成29年度の入学生)

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
		英語Ⅱ	1	2		後	30	
	情報教育	情報処理入門	1	2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
		情報処理演習	2	2		前	30	
	総合教育	キャリア教育	1	2		前	30	
		コミュニケーション論	1	2		後	30	
		QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
		日向国地域論	1	2		後	30	
		国際保健福祉論	2	2		前	30	
		ボランティア活動	1	2		通	30	
学部共通基礎科目	国際理解	英語コミュニケーション	2	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
		中国語Ⅰ	1	2		前	30	
		中国語Ⅱ	1	2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
		日本語Ⅰ	1	2		前	30	
		日本語Ⅱ	1	2		後	30	
		日本語Ⅲ	2	2		前	30	
		日本語Ⅳ	2	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅰa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅰb	1	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅱa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅱb	1	2		後	30	
	人間と社会・文化	哲学	1	2		後	30	
		倫理学	2	2		後	30	
		人間論	1	2		前	30	
		美術	2	2		後	30	
		音楽	1	2		後	30	
		日本国憲法	2	2		前	30	
		経済学	2	2		前	30	
		地域人権支援論	2	2		後	30	
		インターンシップⅠ	1	1		後	30	
		インターンシップⅡ	2	1		前	30	
		インターンシップⅢ	2	1		後	30	
	科学 自然	生物学	1	2		後	30	
		生理学	1	2		前	30	
		基礎統計学	2	2		前	30	
	教育 健康	生涯スポーツ実習Ⅰ	1	1		前	30	
		生涯スポーツ実習Ⅱ	1	1		後	30	
		健康科学論	2	2		後	30	
	社会福祉の基礎	社会福祉の基礎	1	2		前	30	
		基礎演習Ⅰ	1	1		前	30	
		基礎演習Ⅱ	1	1		後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

ただし、自由科目は卒業単位に含まない。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
社会福祉系科目	社会学	1		2		前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2		前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2		後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2		前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2		後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2		前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2		後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2		前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2		後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2		前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2		前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2		後	30	
	社会調査の基礎	2		2		後	30	
	保健医療サービス	3		2		前	30	
	福祉行財政と福祉計画	3		2		前	30	
	就労支援サービス	3		1		前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2		後	30	
	更生保護制度	3		1		後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1		前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1		後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1		前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1		後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1		後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1		後	30	
	相談援助実習	3		4		前	180	
スペシフィック領域	時事福祉学	4		2		前	30	
	福祉関係法規	4		2		前	30	
	連携実践演習	4		1		前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2		前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2		後	30	
	スクールソーシャルワーク論	3		2		前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1		後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2		後	30	
スペシフィック領域	チーム医療概論	3		2		後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1		前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1		前	45	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
スポーツ健康専門科目	スポーツマネジメント	4		2		前	30	
	スポーツ心理学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ心理学Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ社会学	3		2		後	30	
	運動学	3		2		後	30	
	発育発達と老化	3		2		後	30	
	運動生理学	2		2		前	30	
	スポーツ栄養学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ栄養学Ⅱ	4		2		前	30	
	バイオメカニクス	1		2		後	30	
	トレーニング論	4		2		前	30	
	体力学	2		2		後	30	
	スポーツ医学Ⅰ	3		2		前	30	
	スポーツ医学Ⅱ	3		2		後	30	
	公衆衛生学	3		2		前	30	
	スポーツファーストエイド	3		2		前	30	
	アダプテッドスポーツ論	4		2		前	30	
	コーチング論	4		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅰ	2		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ科学	4		2		後	30	
	トレーニング科学	4		2		後	30	
	スポーツ原理	1		2		前	30	
	スポーツ健康福祉論	1		2		前	30	
	運動処方論	3		2		前	30	
	体力学演習	3		1		前	30	
	学校保健	3		2		前	30	
	生活習慣病予防学	4		2		前	30	
	健康スポーツ実習Ⅰ	1		2		後	60	
	健康スポーツ実習Ⅱ	2		2		前	60	
	健康スポーツ現場実習	3		2		通	60	
	高齢者・障害者スポーツ実習	3		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅰ(器械体操)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅱ(屋外球技)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅲ(屋内球技)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅳ(陸上)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅴ(水泳)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅵ(ダンス)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅶ(柔道)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅷ(野外スポーツ実習)	1		1		前	30	
	レクリエーション論	2		2		前	30	
	レクリエーション実技	2		1		後	30	
	健康運動指導論Ⅰ	3		2		後	30	
	健康運動指導論Ⅱ	4		2		前	30	
	健康運動指導論Ⅲ	4		2		後	30	
	教育原論	2		2		前	30	
	教育心理学	3		2		前	30	
	教育相談	3		2		後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
鍼灸健康専門科目	解剖学Ⅰ	1		2		後	30	鍼灸健康福祉コースの学生は必修 鍼灸健康福祉コース以外の学生は履修できません。
	解剖学Ⅱ	2		2		前	30	
	解剖学Ⅲ	2		2		後	30	
	身体の働きⅠ	2		2		前	30	
	身体の働きⅡ	2		2		後	30	
	リハビリテーション	3		2		前	30	
	病理学概論	2		2		後	30	
	衛生学Ⅰ	3		2		前	30	
	衛生学Ⅱ	3		2		後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅰ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅱ	3		1		前	30	
	臨床医学各論Ⅲ	3		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅳ	4		1		前	30	
	鍼灸理論	3		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅰ	1		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅱ	1		1		後	15	
	経絡経穴学Ⅰ	1		1		前	30	
	経絡経穴学Ⅱ	1		1		後	30	
	経絡経穴学Ⅲ	2		1		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅰ	2		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅱ	3		2		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅲ	3		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅳ	4		2		前	30	
	物理療法学	3		2		前	30	
	社会鍼灸学	4		2		前	30	
	臨床鍼灸Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床鍼灸Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床鍼灸Ⅲ	3		1		前	30	
	臨床鍼灸Ⅳ	3		1		後	30	
	臨床鍼灸Ⅴ	4		1		前	30	
	臨床鍼灸Ⅵ	4		1		後	30	
	臨床灸灸Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床灸灸Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床灸灸Ⅲ	3		1		前	30	
	臨床灸灸Ⅳ	3		1		後	30	
	臨床灸灸Ⅴ	4		1		前	30	
	臨床灸灸Ⅵ	4		1		後	30	
	臨床鍼灸実習Ⅰ（治療所）	3		2		通	90	
	臨床鍼灸実習Ⅱ（治療所）	4		2		通	90	
	スポーツ健康鍼灸学	3		2		後	30	
	医学概論	1		2		後	30	
総合科目	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ	3	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ	3	1			後	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ	4	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ	4	1			後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2			前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2			後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
アスレティックトレーナーに関する科目	アスレティックトレーナー概論	2			1	前	30	アスレティックトレーナーに関する科目は卒業要件の単位に含まれません。
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅰ	2			1	前	30	
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅱ	2			1	後	30	
	健康管理とスポーツ医学	2			1	前	30	
	検査・測定と評価Ⅰ	2			1	後	30	
	検査・測定と評価Ⅱ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅠ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅡ	3			1	後	30	
	予防とコンディショニングⅢ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅠ	3			1	後	30	
	アスレティックリハビリテーションⅡ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅢ	4			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅰ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅱ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅲ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅳ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅴ	4			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅵ	4			1	後	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

ただし、自由科目は卒業単位に含まない。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教職に関する科目

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教職に関する科目	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	保健体育科教育法Ⅰ	3	4	前	60	
	保健体育科教育法Ⅱ	3	4	後	60	
	道徳教育の指導法	2	2	後	30	
	特別活動の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒・進路指導論	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習指導	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	

教職に関する科目は卒業要件の単位に含まれません。

1-1-4：2016カリキュラム（平成28年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得 大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得 学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	中国語Ⅰ	1		2		前	30	
	中国語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅰ	1		2		前	30	
	日本語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅲ	2		2		前	30	
	日本語Ⅳ	2		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅰa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅰb	1		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅱa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅱb	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップⅠ	1		1		後	30	
	インターンシップⅡ	2		1		前	30	
	インターンシップⅢ	2		1		後	30	
	生物学	1		2		後	30	
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		1		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	
	基礎演習Ⅰ	1	1			前	30	
	基礎演習Ⅱ	1	1			後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
社会福祉系科目	社会学	1		2		前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2		前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2		後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2		前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2		後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2		前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2		後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2		前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2		後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2		前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2		前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2		後	30	
	社会調査の基礎	2		2		後	30	
	保健医療サービス	3		2		前	30	
	福祉行財政と福祉計画	3		2		前	30	
	就労支援サービス	3		1		前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2		後	30	
	更生保護制度	3		1		後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1		前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1		後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1		前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1		後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1		後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1		後	30	
	相談援助実習	3		4		前	180	
スペシフィック領域	時事福祉学	4		2		前	30	
	福祉関係法規	4		2		前	30	
	連携実践演習	4		1		前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2		前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2		後	30	
	スクールソーシャルワーク論	3		2		前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1		後	30	
スペシフィック領域	医療ソーシャルワーク論	3		2		後	30	
	チーム医療概論	3		2		後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1		前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1		前	45	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
スポーツ健康専門科目	スポーツマネジメント	4		2		前	30	
	スポーツ心理学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ心理学Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ社会学	3		2		後	30	
	運動学	3		2		後	30	
	発育発達と老化	3		2		後	30	
	運動生理学	2		2		前	30	
	スポーツ栄養学Ⅰ	2		2		後	30	
	スポーツ栄養学Ⅱ	4		2		前	30	
	バイオメカニクス	1		2		後	30	
	トレーニング論	4		2		前	30	
	体力学	2		2		後	30	
	スポーツ医学Ⅰ	3		2		前	30	
	スポーツ医学Ⅱ	3		2		後	30	
	公衆衛生学	3		2		前	30	
	スポーツファーストエイド	3		2		前	30	
	アダプテッドスポーツ論	4		2		前	30	
	コーチング論	4		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅰ	2		2		前	30	
	運動器の解剖と機能Ⅱ	2		2		後	30	
	スポーツ科学	4		2		後	30	
	トレーニング科学	4		2		後	30	
	スポーツ原理	1		2		前	30	
	スポーツ健康福祉論	1		2		前	30	
	運動処方論	3		2		前	30	
	体力学演習	3		1		前	30	
	学校保健	3		2		前	30	
	生活習慣病予防学	4		2		前	30	
	健康スポーツ実習Ⅰ	1		2		後	60	
	健康スポーツ実習Ⅱ	2		2		前	60	
	健康スポーツ現場実習	3		2		通	60	
	高齢者・障害者スポーツ実習	3		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅰ(器械体操)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅱ(屋外球技)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅲ(屋内球技)	1		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅳ(陸上)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅴ(水泳)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅵ(ダンス)	2		1		前	30	
	スポーツ実習Ⅶ(柔道)	2		1		後	30	
	スポーツ実習Ⅷ(野外スポーツ実習)	1		1		前	30	
	レクリエーション論	2		2		前	30	
	レクリエーション実技	2		1		後	30	
	健康運動指導論Ⅰ	3		2		後	30	
	健康運動指導論Ⅱ	4		2		前	30	
	健康運動指導論Ⅲ	4		2		後	30	
	教育原論	2		2		前	30	
	教育心理学	3		2		前	30	
	教育相談	3		2		後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
鍼灸健康専門科目	解剖学Ⅰ	1		2		後	30	鍼灸健康福祉コースの学生は必修 鍼灸健康福祉コース以外の学生は履修できません。
	解剖学Ⅱ	2		2		前	30	
	解剖学Ⅲ	2		2		後	30	
	身体の働きⅠ	2		2		前	30	
	身体の働きⅡ	2		2		後	30	
	リハビリテーション	3		2		前	30	
	病理学概論	2		2		後	30	
	衛生学Ⅰ	3		2		前	30	
	衛生学Ⅱ	3		2		後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅰ	2		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅱ	3		1		前	30	
	臨床医学各論Ⅲ	3		1		後	30	
	臨床医学各論Ⅳ	4		1		前	30	
	鍼灸理論	3		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅰ	1		2		前	30	
	東洋医学概論Ⅱ	1		1		後	15	
	経絡経穴学Ⅰ	1		1		前	30	
	経絡経穴学Ⅱ	1		1		後	30	
	経絡経穴学Ⅲ	2		1		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅰ	2		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅱ	3		2		前	30	
	東洋医学臨床論Ⅲ	3		2		後	30	
	東洋医学臨床論Ⅳ	4		2		前	30	
	物理療法学	3		2		前	30	
	社会鍼灸学	4		2		前	30	
	臨床鍼灸Ⅰ	2		1		前	30	
	臨床鍼灸Ⅱ	2		1		後	30	
	臨床鍼灸Ⅲ	3		1		前	30	
	臨床鍼灸Ⅳ	3		1		後	30	
	臨床鍼灸Ⅴ	4		1		前	30	
	臨床鍼灸Ⅵ	4		1		後	30	
	臨床鍼灸実習Ⅰ(治療所)	3		2		通	90	
	臨床鍼灸実習Ⅱ(治療所)	4		2		通	90	
	スポーツ健康鍼灸学	3		2		後	30	
	医学概論	1		2		後	30	
総合科目	スポーツ健康福祉学演習Ⅰ	3	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅱ	3	1			後	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅲ	4	1			前	30	
	スポーツ健康福祉学演習Ⅳ	4	1			後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2			前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2			後	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
アスレティックトレーナーに関する科目	アスレティックトレーナー概論	2			1	前	30	アスレティックトレーナーに関する科目は卒業要件の単位に含まれません。
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅰ	2			1	前	30	
	スポーツ外傷・障害の基礎知識Ⅱ	2			1	後	30	
	健康管理とスポーツ医学	2			1	前	30	
	検査・測定と評価Ⅰ	2			1	後	30	
	検査・測定と評価Ⅱ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅠ	3			1	前	30	
	予防とコンディショニングⅡ	3			1	後	30	
	予防とコンディショニングⅢ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅠ	3			1	後	30	
	アスレティックリハビリテーションⅡ	4			1	前	30	
	アスレティックリハビリテーションⅢ	4			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅰ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅱ	3			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅲ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅳ	3			1	後	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅴ	4			1	前	30	
	アスレティックトレーナー実習Ⅵ	4			1	後	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教職に関する科目

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教職に関する科目	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	保健体育科教育法Ⅰ	3	4	前	60	
	保健体育科教育法Ⅱ	3	4	後	60	
	道德教育の指導法	2	2	後	30	
	特別活動の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒指導等の研究	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習の研究	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	

教職に関する科目は卒業要件の単位に含まれません。

1-2 臨床福祉学科

1-2-1 : 2020カリキュラム（令和2年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	共通語	英語Ⅰ	1	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
		英語Ⅱ	1	2		後	30	
	情報教育	情報処理入門	1	2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
		情報処理演習	2	2		前	30	
	総合教育	キャリア教育	1	2		前	30	
		コミュニケーション論	1	2		後	30	
		QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
		日向国地域論	1	2		後	30	
		国際保健福祉論	2	2		前	30	
		ボランティア活動	1	2		通	30	
	国際理解	英語コミュニケーション	2	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
		中国語Ⅰ	1	2		前	30	
		中国語Ⅱ	1	2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
		日本語Ⅰ	1	2		前	30	
		日本語Ⅱ	1	2		後	30	
		日本語Ⅲ	2	2		前	30	
		日本語Ⅳ	2	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅰa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅰb	1	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅱa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅱb	1	2		後	30	
学部共通基礎科目	人間と社会・文化	哲学	1	2		後	30	
		倫理学	2	2		後	30	
		人間論	1	2		前	30	
		美術	2	2		後	30	
		音楽	1	2		後	30	
		日本国憲法	2	2		前	30	
		経済学	2	2		前	30	
		地域人権支援論	2	2		後	30	
		インターンシップⅠ	1	1		後	30	
		インターンシップⅡ	2	1		前	30	
		インターンシップⅢ	2	1		後	30	
	自然科学	生物学	1	2		後	30	
		生理学	1	2		前	30	
		基礎統計学	2	2		前	30	
	健康教育	生涯スポーツ実習Ⅰ	1	1		前	30	
		生涯スポーツ実習Ⅱ	1	1		後	30	
		健康科学論	2	2		後	30	
	社会福祉の基礎	社会福祉の基礎	1	2		前	30	
		基礎演習Ⅰ	1	1		前	30	
		基礎演習Ⅱ	1	1		後	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
社会福祉系科目	社会学	1		2	前	30	5科目10単位以上修得
	心理学概論	1		2	前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2	後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2	前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2	後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2	前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2	後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2	前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2	後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2	前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2	後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2	前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2	前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2	後	30	
	社会調査の基礎	2		2	後	30	
	保健医療サービス	3		2	前	30	
	福祉行財政と福祉計画	3		2	前	30	
	就労支援サービス	3		1	前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2	後	30	
	更生保護制度	3		1	後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1	前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1	後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1	前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1	後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1	後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1	後	30	
	相談援助実習	3		4	前	180	
	時事福祉学	4		2	前	30	
	関係行政論	4		2	前	30	
	連携実践演習	4		1	前	30	
スペシフィック領域	認知症の理解Ⅰ	3		2	前	30	介護福祉コースは必修
	認知症の理解Ⅱ	3		2	後	30	
	スクールソーシャルワーク論	3		2	前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1	後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2	後	30	
	チーム医療概論	3		2	後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1	前	30	社会福祉士国家試験受験資格取得見込者のみ履修可
	医療ソーシャルワーク実習	4		1	前	45	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
精神保健福祉系科目	精神疾患とその治療Ⅰ	2		2	前	30	
	精神疾患とその治療Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健の課題と支援Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健の課題と支援Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	1		2	後	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	4		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4		2	後	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2		2	前	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2		2	後	30	
	精神障害者の生活支援システム	3		2	前	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1	前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		5	前	210	
臨床介護系科目	介護の基本Ⅰ	1		2	前	30	介護福祉コースの学生は「介護福祉系科目」はすべて必修 介護福祉コースの学生のみ履修可能
	介護の基本Ⅱ	1		2	後	30	
	介護の基本Ⅲ	2		2	前	30	
	介護の基本Ⅳ	2		2	後	30	
	介護福祉学Ⅰ	4		2	前	30	
	介護福祉学Ⅱ	4		2	後	30	
	コミュニケーション技術Ⅰ	3		1	前	30	
	コミュニケーション技術Ⅱ	3		1	後	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅰ）	2		1	前	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅱ）	2		1	後	30	
	生活支援技術演習（終末期）	3		2	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅰ）	4		2	前	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅱ）	4		2	後	30	
	生活支援技術演習（総括）	4		1	前	30	
	介護過程Ⅰ	2		1	後	30	
	介護過程Ⅱ	3		1	前	30	
	介護過程Ⅲ	3		2	後	60	
	介護過程Ⅳ	4		1	前	30	
	介護総合演習Ⅰ	2		1	前	30	
	介護総合演習Ⅱ	2		1	後	30	
	介護総合演習Ⅲ	3		1	前	30	
	介護総合演習Ⅳ	4		1	前	30	
	介護実習Ⅰ	2		3	前	135	
	介護実習Ⅱ	2		3	後	135	
	介護実習Ⅲ	3		4	後	180	
	医療的ケアⅠ	3		2	前	60	
	医療的ケアⅡ	3		1	後	30	
	こころとからだのしくみⅠ	1		2	後	30	
	こころとからだのしくみⅡ	2		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅱ	3		2	後	30	
	障害の理解	2		2	前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
臨床福祉学 科目	社会・集団・家族心理学	1		2	後	30	
	発達心理学	1		2	前	30	
	臨床心理学概論	1		2	後	30	
	福祉心理学	3		2	後	30	
	運動療法	2		2	後	30	
	芸術療法	3		2	後	30	
	レクリエーション論	2		2	前	30	
	レクリエーション実技	2		1	後	30	
	公衆衛生学	3		2	前	30	
	福祉住環境論	3		2	前	30	
	福祉住環境デザイン	3		2	後	30	
	福祉施設とまちづくり	3		2	後	30	
	介護概論	2		2	前	30	
	教育原論	2		2	前	30	
	教育心理学	3		2	前	30	
	教育相談	3		2	後	30	
総合 科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2		前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2		後	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教職に関する科目

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教職に 関する 科目	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	特別支援教育	3	1	前	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	福祉科教育法	3	4	通	60	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒・進路指導論	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習指導	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	

教職に関する科目は卒業要件の単位に含まれません。

1-3 臨床福祉学科 臨床福祉専攻

1-3-1 : 2019カリキュラム (令和元年度(平成31年度)の入学生)

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語 I	1		2		前	30	各分野から最低 1 科目以上修得
	英語 II	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		前	30	各分野から最低 1 科目以上修得
	中国語 I	1		2		前	30	
	中国語 II	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	日本語 I	1		2		前	30	
	日本語 II	1		2		後	30	
	日本語 III	2		2		前	30	
	日本語 IV	2		2		後	30	
	日本語総合講座 I a	1		2		前	30	
	日本語総合講座 I b	1		2		後	30	
	日本語総合講座 II a	1		2		前	30	
	日本語総合講座 II b	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップ I	1		1		後	30	
	インターンシップ II	2		1		前	30	
	インターンシップ III	2		1		後	30	
	生物学	1		2		後	30	科学 自然
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	
	生涯スポーツ実習 I	1		1		前	30	教育 健康
	生涯スポーツ実習 II	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	社会福祉の基礎
	基礎演習 I	1	1			前	30	
	基礎演習 II	1	1			後	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

日本語 I・II・III・IV、日本語総合講座 I a・I b・II a・II bは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
社会福祉系科目	社会学	1		2		前	30	5科目10単位以上修得
	心理学概論	1		2		前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2		後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2		前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2		後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2		前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2		後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2		前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2		後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2		前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2		前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2		後	30	
	社会調査の基礎	2		2		後	30	
	保健医療サービス	3		2		前	30	
	福祉行政と福祉計画	3		2		前	30	
	就労支援サービス	3		1		前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2		後	30	
	更生保護制度	3		1		後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1		前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1		後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1		前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1		後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1		後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1		後	30	
	相談援助実習	3		4		前	180	
	時事福祉学	4		2		前	30	
	関係行政論	4		2		前	30	
	連携実践演習	4		1		前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2		前	30	介護福祉コースは必修
	認知症の理解Ⅱ	3		2		後	30	
スペシフィック領域	スクールソーシャルワーク論	3		2		前	30	社会福祉士国家試験受験資格取得見込者のみ履修可
	スクールソーシャルワーク演習	3		1		後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2		後	30	
	チーム医療概論	3		2		後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1		前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1		前	45	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
	精神疾患とその治療Ⅰ	2		2		前	30	
	精神疾患とその治療Ⅱ	2		2		後	30	
	精神保健の課題と支援Ⅰ	3		2		前	30	
	精神保健の課題と支援Ⅱ	3		2		後	30	
	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	1		2		後	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	3		2		前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3		2		後	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	4		2		前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4		2		後	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2		2		前	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2		2		後	30	
	精神障害者の生活支援システム	3		2		前	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1		後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1		後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1		後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1		前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1		後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		5		前	210	
介護福祉系科目	介護の基本Ⅰ	1		2		前	30	介護福祉コースの学生は「介護福祉系科目」はすべて必修
	介護の基本Ⅱ	1		2		後	30	
	介護の基本Ⅲ	2		2		前	30	
	介護の基本Ⅳ	2		2		後	30	
	介護福祉学Ⅰ	4		2		前	30	
	介護福祉学Ⅱ	4		2		後	30	
	コミュニケーション技術Ⅰ	3		1		前	30	
	コミュニケーション技術Ⅱ	3		1		後	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅰ）	1		1		前	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅱ）	1		1		後	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅰ）	2		1		前	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅱ）	2		1		後	30	
	生活支援技術演習（終末期）	3		2		前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅰ）	1		1		前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅱ）	1		1		後	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅰ）	4		2		前	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅱ）	4		2		後	30	
	生活支援技術演習（総括）	4		1		前	30	
	介護過程Ⅰ	2		1		後	30	介護福祉コースの学生のみ履修可能
	介護過程Ⅱ	3		1		前	30	
	介護過程Ⅲ	3		2		後	60	
	介護過程Ⅳ	4		1		前	30	
	介護総合演習Ⅰ	2		1		前	30	
	介護総合演習Ⅱ	2		1		後	30	
	介護総合演習Ⅲ	3		1		前	30	
	介護総合演習Ⅳ	4		1		前	30	
	介護実習Ⅰ	2		3		前	135	
	介護実習Ⅱ	2		3		後	135	
	介護実習Ⅲ	3		4		後	180	
	医療的ケアⅠ	3		2		前	60	
	医療的ケアⅡ	3		1		後	30	
	こころとからだのしくみⅠ	1		2		後	30	
	こころとからだのしくみⅡ	2		2		前	30	
	発達と老化の理解Ⅰ	3		2		前	30	
	発達と老化の理解Ⅱ	3		2		後	30	
	障害の理解	2		2		前	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
臨床福祉学 科目	社会・集団・家族心理学	1		2		後	30	
	発達心理学	1		2		前	30	
	臨床心理学概論	1		2		後	30	
	福祉心理学	3		2		後	30	
	運動療法	2		2		後	30	
	芸術療法	3		2		後	30	
	レクリエーション論	2		2		前	30	
	レクリエーション実技	2		1		後	30	
	公衆衛生学	3		2		前	30	
	福祉住環境論	3		2		前	30	
	福祉住環境デザイン	3		2		後	30	
	福祉施設とまちづくり	3		2		後	30	
	介護概論	2		2		前	30	
	教育原論	2		2		前	30	
	教育心理学	3		2		前	30	
	教育相談	3		2		後	30	
総合 科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1			前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1			後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1			前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1			後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2			前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2			後	30	

卒業要件として、専攻別専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、学科共通基礎科目、専攻別専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教育の基礎的理解に関する科目等

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教育の基礎的理解に関する 科目等	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	特別支援教育	3	1	前	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	福祉科教育法	3	4	通	60	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒・進路指導論	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習指導	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	

教育の基礎的理解に関する科目等は卒業要件の単位に含まれません。

1-3-2 : 2018カリキュラム(平成30年度の入学生)

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	中国語Ⅰ	1		2		前	30	
	中国語Ⅱ	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	日本語Ⅰ	1		2		前	30	
	日本語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅲ	2		2		前	30	
	日本語Ⅳ	2		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅰa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅰb	1		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅱa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅱb	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップⅠ	1		1		後	30	
	インターンシップⅡ	2		1		前	30	
	インターンシップⅢ	2		1		後	30	
	生物学	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		1		前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	基礎演習Ⅰ	1	1			前	30	
	基礎演習Ⅱ	1	1			後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択				
社会福祉系科目	社会学	1		2		前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2		前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2		後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2		前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2		後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2		前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2		後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2		前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2		後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2		前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2		前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2		後	30	
	社会調査の基礎	2		2		後	30	
	保健医療サービス	3		2		前	30	
	福祉行財政と福祉計画	3		2		前	30	
	就労支援サービス	3		1		前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2		後	30	
	更生保護制度	3		1		後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1		前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1		後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1		前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1		後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1		後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1		後	30	
	相談援助実習	3		4		前	180	
	時事福祉学	4		2		前	30	介護福祉コースは必修
	関係行政論	4		2		前	30	
	連携実践演習	4		1		前	30	社会福祉士国家試験受験資格取得見込者のみ履修可
	認知症の理解Ⅰ	3		2		前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2		後	30	
スペシフィック領域	スクールソーシャルワーク論	3		2		前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1		後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2		後	30	
	チーム医療概論	3		2		後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1		前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1		前	45	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
精神保健福祉系科目	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	1		2	後	30	
	精神疾患とその治療Ⅰ	2		2	前	30	
	精神疾患とその治療Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健の課題と支援Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健の課題と支援Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2		2	前	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2		2	後	30	
	精神障害者の生活支援システム	3		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	4		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4		2	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1	前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		5	前	210	
介護福祉系科目	介護の基本Ⅰ	1		2	前	30	介護福祉コースの学生は「介護福祉系科目」はすべて必修
	介護の基本Ⅱ	1		2	後	30	
	介護の基本Ⅲ	2		2	前	30	
	介護の基本Ⅳ	2		2	後	30	
	介護福祉学Ⅰ	4		2	前	30	
	介護福祉学Ⅱ	4		2	後	30	
	コミュニケーション技術Ⅰ	3		1	前	30	
	コミュニケーション技術Ⅱ	3		1	後	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅰ）	2		1	前	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅱ）	2		1	後	30	
	生活支援技術演習（終末期）	3		2	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅰ）	4		2	前	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅱ）	4		2	後	30	
	生活支援技術演習（総括）	4		1	前	30	介護福祉コースの学生のみ履修可能
	介護過程Ⅰ	2		1	後	30	
	介護過程Ⅱ	3		1	前	30	
	介護過程Ⅲ	3		2	後	60	
	介護過程Ⅳ	4		1	前	30	
	介護総合演習Ⅰ	2		1	前	30	
	介護総合演習Ⅱ	2		1	後	30	
	介護総合演習Ⅲ	3		1	前	30	
	介護総合演習Ⅳ	4		1	前	30	
	介護実習Ⅰ	2		3	前	135	
	介護実習Ⅱ	2		3	後	135	
	介護実習Ⅲ	3		4	後	180	
	医療的ケアⅠ	3		2	前	60	
	医療的ケアⅡ	3		1	後	30	
	こころとからだのしくみⅠ	1		2	後	30	
	こころとからだのしくみⅡ	2		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅱ	3		2	後	30	
	障害の理解	2		2	前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
臨床福祉学 科目	社会・集団・家族心理学	1		2	後	30	
	発達心理学	1		2	前	30	
	臨床心理学概論	1		2	後	30	
	福祉心理学	3		2	後	30	
	運動療法	2		2	後	30	
	芸術療法	3		2	後	30	
	レクリエーション論	2		2	前	30	
	レクリエーション実技	2		1	後	30	
	公衆衛生学	3		2	前	30	
	福祉住環境論	3		2	前	30	
	福祉住環境デザイン	3		2	後	30	
	福祉施設とまちづくり	3		2	後	30	
	介護概論	2		2	前	30	
	教育原論	2		2	前	30	
	教育心理学	3		2	前	30	
	教育相談	3		2	後	30	
総合 科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2		前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2		後	30	

卒業要件として、専攻別専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、学科共通基礎科目、専攻別専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教職に関する科目

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教職に 関する 科目	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	福祉科教育法	3	4	通	60	
	特別活動の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒・進路指導論	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習指導	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	

教職に関する科目は卒業要件の単位に含まれません。

1-3-3 : 2017カリキュラム（平成29年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	中国語Ⅰ	1		2		前	30	
	中国語Ⅱ	1		2		後	30	国際理解
	日本語Ⅰ	1		2		前	30	
	日本語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅲ	2		2		前	30	
	日本語Ⅳ	2		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅰa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅰb	1		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅱa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅱb	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	人間と社会・文化
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップⅠ	1		1		後	30	
	インターンシップⅡ	2		1		前	30	
	インターンシップⅢ	2		1		後	30	科学 自然
	生物学	1		2		後	30	
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	教育 健康
	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		1		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	社会福祉の基礎
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	
	基礎演習Ⅰ	1	1			前	30	
	基礎演習Ⅱ	1	1			後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
社会福祉系科目	社会学	1		2	前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2	前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2	後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2	前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2	後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2	前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2	後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2	前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2	後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2	前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2	後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2	前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2	前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2	後	30	
	社会調査の基礎	2		2	後	30	
	保健医療サービス	3		2	前	30	
	福祉行財政と福祉計画	3		2	前	30	
	就労支援サービス	3		1	前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2	後	30	
	更生保護制度	3		1	後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1	前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1	後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1	前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1	後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1	後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1	後	30	
	相談援助実習	3		4	前	180	
	時事福祉学	4		2	前	30	
	福祉関係法規	4		2	前	30	
	連携実践演習	4		1	前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2	前	30	介護福祉コースは必修
	認知症の理解Ⅱ	3		2	後	30	
スペシフィック領域	スクールソーシャルワーク論	3		2	前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1	後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2	後	30	
	チーム医療概論	3		2	後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1	前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1	前	45	社会福祉士国家試験受験資格取得 見込者のみ履修可

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
精神保健福祉系科目	精神保健福祉援助技術総論	1		2	後	30	
	精神医学Ⅰ	2		2	前	30	
	精神医学Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健学Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健学Ⅱ	3		2	後	30	
	精神科リハビリテーション学Ⅰ	3		2	前	30	
	精神科リハビリテーション学Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉論Ⅰ	2		2	前	30	
	精神保健福祉論Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健福祉論Ⅲ	3		2	前	30	
	精神保健福祉援助技術各論Ⅰ	4		2	前	30	
	精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	4		2	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1	前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		4	前	210	
介護福祉系科目	介護の基本Ⅰ	1		2	前	30	介護福祉コースの学生は「介護福祉系科目」はすべて必修
	介護の基本Ⅱ	1		2	後	30	
	介護の基本Ⅲ	2		2	前	30	
	介護の基本Ⅳ	2		2	後	30	
	介護福祉学Ⅰ	4		2	前	30	
	介護福祉学Ⅱ	4		2	後	30	
	コミュニケーション技術Ⅰ	3		1	前	30	
	コミュニケーション技術Ⅱ	3		1	後	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅰ）	2		1	前	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅱ）	2		1	後	30	
	生活支援技術演習（終末期）	3		2	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅰ）	4		2	前	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅱ）	4		2	後	30	
	生活支援技術演習（総括）	4		1	前	30	
	介護過程Ⅰ	2		1	後	30	介護福祉コースの学生のみ履修可能
	介護過程Ⅱ	3		1	前	30	
	介護過程Ⅲ	3		2	後	60	
	介護過程Ⅳ	4		1	前	30	
	介護総合演習Ⅰ	2		1	前	30	
	介護総合演習Ⅱ	2		1	後	30	
	介護総合演習Ⅲ	3		1	前	30	
	介護総合演習Ⅳ	4		1	前	30	
	介護実習Ⅰ	2		3	前	135	
	介護実習Ⅱ	2		3	後	135	
	介護実習Ⅲ	3		4	後	180	
	医療的ケアⅠ	3		2	前	60	
	医療的ケアⅡ	3		1	後	30	
	こころとからだのしくみⅠ	1		2	後	30	
	こころとからだのしくみⅡ	2		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅱ	3		2	後	30	
	障害の理解	2		2	前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
臨床福祉学 科目	社会心理学	1		2	後	30	
	発達心理学	1		2	前	30	
	臨床心理学	1		2	後	30	
	臨床社会心理学	2		2	後	30	
	運動療法	2		2	後	30	
	高齢者音楽療法	2		2	後	30	
	レクリエーション論	2		2	前	30	
	レクリエーション実技	2		1	後	30	
	公衆衛生学	3		2	前	30	
	福祉住環境論	3		2	前	30	
	福祉住環境デザイン	3		2	後	30	
	福祉施設とまちづくり	3		2	後	30	
	介護概論	2		2	前	30	
	教育原論	2		2	前	30	
	教育心理学	3		2	前	30	
	教育相談	3		2	後	30	
	基礎カウンセリングⅠ	2		2	前	30	
	基礎カウンセリングⅡ	2		2	後	30	
	福祉カウンセリング	3		2	後	30	
総合 科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2		前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2		後	30	

卒業要件として、専攻別専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、学科共通基礎科目、専攻別専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教職に関する科目

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教職に 関する 科目	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	福祉科教育法	3	4	通	60	
	特別活動の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒・進路指導論	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習指導	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	

教職に関する科目は卒業要件の単位に含まれません。

1-3-4：2016カリキュラム（平成28年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	中国語Ⅰ	1		2		前	30	
	中国語Ⅱ	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	日本語Ⅰ	1		2		前	30	
	日本語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅲ	2		2		前	30	
	日本語Ⅳ	2		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅰa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅰb	1		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅱa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅱb	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップⅠ	1		1		後	30	
	インターンシップⅡ	2		1		前	30	
	インターンシップⅢ	2		1		後	30	
	生物学	1		2		後	30	自然科学
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		1		前	30	教育健康
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	社会福祉の基礎
	基礎演習Ⅰ	1	1			前	30	
	基礎演習Ⅱ	1	1			後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
社会福祉系科目	社会学	1		2	前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2	前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2	後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2	前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2	後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2	前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2	後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2	前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2	後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2	前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2	後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2	前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2	前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2	後	30	
	社会調査の基礎	2		2	後	30	
	保健医療サービス	3		2	前	30	
	福祉行財政と福祉計画	3		2	前	30	
	就労支援サービス	3		1	前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2	後	30	
	更生保護制度	3		1	後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1	前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1	後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1	前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1	後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1	後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1	後	30	
	相談援助実習	3		4	前	180	
スペシフィック領域	時事福祉学	4		2	前	30	介護福祉コースは必修
	福祉関係法規	4		2	前	30	
	連携実践演習	4		1	前	30	社会福祉士国家試験受験資格 取得見込者のみ履修可
	認知症の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2	後	30	
	スクールソーシャルワーク論	3		2	前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1	後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2	後	30	
	チーム医療概論	3		2	後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1	前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1	前	45	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
精神保健福祉系科目	精神保健福祉援助技術総論	1		2	後	30	
	精神医学Ⅰ	2		2	前	30	
	精神医学Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健学Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健学Ⅱ	3		2	後	30	
	精神科リハビリテーション学Ⅰ	3		2	前	30	
	精神科リハビリテーション学Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉論Ⅰ	2		2	前	30	
	精神保健福祉論Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健福祉論Ⅲ	3		2	前	30	
	精神保健福祉援助技術各論Ⅰ	4		2	前	30	
	精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	4		2	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1	前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		4	前	210	
介護福祉系科目	介護の基本Ⅰ	1		2	前	30	介護福祉コースの学生は「介護福祉系科目」はすべて必修 介護福祉コースの学生のみ履修可能
	介護の基本Ⅱ	1		2	後	30	
	介護の基本Ⅲ	2		2	前	30	
	介護の基本Ⅳ	2		2	後	30	
	介護福祉学Ⅰ	4		2	前	30	
	介護福祉学Ⅱ	4		2	後	30	
	コミュニケーション技術Ⅰ	3		1	前	30	
	コミュニケーション技術Ⅱ	3		1	後	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（基本Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅰ）	2		1	前	30	
	生活支援技術演習（応用Ⅱ）	2		1	後	30	
	生活支援技術演習（終末期）	3		2	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅰ）	1		1	前	30	
	生活支援技術演習（家事Ⅱ）	1		1	後	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅰ）	4		2	前	30	
	生活支援技術演習（環境Ⅱ）	4		2	後	30	
	生活支援技術演習（総括）	4		1	前	30	
	介護過程Ⅰ	2		1	後	30	
	介護過程Ⅱ	3		1	前	30	
	介護過程Ⅲ	3		2	後	60	
	介護過程Ⅳ	4		1	前	30	
	介護総合演習Ⅰ	2		1	前	30	
	介護総合演習Ⅱ	2		1	後	30	
	介護総合演習Ⅲ	3		1	前	30	
	介護総合演習Ⅳ	4		1	前	30	
	介護実習Ⅰ	2		3	前	135	
	介護実習Ⅱ	2		3	後	135	
	介護実習Ⅲ	3		4	後	180	
	医療的ケアⅠ	3		2	前	60	
	医療的ケアⅡ	3		1	後	30	
	こころとからだのしくみⅠ	1		2	後	30	
	こころとからだのしくみⅡ	2		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	発達と老化の理解Ⅱ	3		2	後	30	
	障害の理解	2		2	前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
臨床福祉学科目	社会心理学	1		2	後	30	
	発達心理学	1		2	前	30	
	臨床心理学	1		2	後	30	
	臨床社会心理学	2		2	後	30	
	運動療法	2		2	後	30	
	高齢者音楽療法	2		2	後	30	
	レクリエーション論	2		2	前	30	
	レクリエーション実技	2		1	後	20	
	公衆衛生学	3		2	前	30	
	福祉住環境論	3		2	前	30	
	福祉住環境デザイン	3		2	後	30	
	福祉施設とまちづくり	3		2	後	30	
	介護概論	2		2	前	30	
	教育原論	2		2	前	30	
	教育心理学	3		2	前	30	
	教育相談	3		2	後	30	
	基礎カウンセリングⅠ	2		2	前	30	
	基礎カウンセリングⅡ	2		2	後	30	
	福祉カウンセリング	3		2	後	30	
総合科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2		前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2		後	30	

卒業要件として、専攻別専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、学科共通基礎科目、専攻別専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

教職に関する科目

分野別	科目	開講年	単位数	開講期	時間数	備考
教職に関する科目	教職論	1	2	後	30	
	教育行政学	2	2	後	30	
	教育課程論	2	2	後	30	
	福祉科教育法	3	4	通	60	
	特別活動の指導法	2	2	前	30	
	教育方法論	3	2	後	30	
	生徒指導等の研究	2	2	前	30	
	教職実践演習（中・高）	4	2	後	30	
	教育実習の研究	3	1	後	30	
	教育実習Ⅰ	4	2	前	60	
	教育実習Ⅱ	4	2	前	60	

教職に関する科目は卒業要件の単位に含まれません。

1-4 臨床福祉学科 臨床心理専攻

1-4-1 : 2019カリキュラム (令和元年 (平成31年度) の入学生)

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	共通英語	英語Ⅱ	1	2		後	30	
	情報教育	情報処理入門	1	2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
		情報処理演習	2	2		前	30	
	総合教育	キャリア教育	1	2		前	30	
		コミュニケーション論	1	2		後	30	
		QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
		日向国地域論	1	2		後	30	
		国際保健福祉論	2	2		前	30	
		ボランティア活動	1	2		通	30	
学部共通基礎科目	国際理解	英語コミュニケーション	2	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
		中国語Ⅰ	1	2		前	30	
		中国語Ⅱ	1	2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
		日本語Ⅰ	1	2		前	30	
		日本語Ⅱ	1	2		後	30	
		日本語Ⅲ	2	2		前	30	
		日本語Ⅳ	2	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅰa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅰb	1	2		後	30	
		日本語総合講座Ⅱa	1	2		前	30	
		日本語総合講座Ⅱb	1	2		後	30	
	人間と社会・文化	哲学	1	2		後	30	
		倫理学	2	2		後	30	
		人間論	1	2		前	30	
		美術	2	2		後	30	
		音楽	1	2		後	30	
		日本国憲法	2	2		前	30	
		経済学	2	2		前	30	
		地域人権支援論	2	2		後	30	
		インターンシップⅠ	1	1		後	30	
		インターンシップⅡ	2	1		前	30	
		インターンシップⅢ	2	1		後	30	
	科学自然	生物学	1	2		後	30	
		生理学	1	2		前	30	
		基礎統計学	2	2		前	30	
	健康	生涯スポーツ実習Ⅰ	1	1		前	30	
		生涯スポーツ実習Ⅱ	1	1		後	30	
		健康科学論	2	2		後	30	
	福祉社会	社会福祉の基礎	1	2		前	30	
		基礎演習Ⅰ	1	1		前	30	
		基礎演習Ⅱ	1	1		後	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
社会福祉系科目	社会学	1		2		前	30	5科目10単位以上修得
	心理学概論	1		2		前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2		後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2		前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2		後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2		前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2		後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2		前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2		後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2		前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2		前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2		後	30	
	社会調査の基礎	2		2		後	30	
	保健医療サービス	3		2		前	30	
	福祉行政と福祉計画	3		2		前	30	
	就労支援サービス	3		1		前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2		後	30	
	更生保護制度	3		1		後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1		前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1		後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1		前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1		後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1		後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1		前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1		後	30	
	相談援助実習	3		4		前	180	
	時事福祉学	4		2		前	30	
	関係行政論	4		2		前	30	
	連携実践演習	4		1		前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2		前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2		後	30	
スペシフィック領域	スクールソーシャルワーク論	3		2		前	30	社会福祉士国家試験受験資格取得見込者のみ履修可
	スクールソーシャルワーク演習	3		1		後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2		後	30	
	チーム医療概論	3		2		後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1		前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1		前	45	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
精神保健福祉系科目	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	1		2		後	30	
	精神疾患とその治療Ⅰ	2		2		前	30	
	精神疾患とその治療Ⅱ	2		2		後	30	
	精神保健の課題と支援Ⅰ	3		2		前	30	
	精神保健の課題と支援Ⅱ	3		2		後	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	3		2		前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3		2		後	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2		2		前	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2		2		後	30	
	精神障害者の生活支援システム	3		2		前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	4		2		前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4		2		後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1		後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1		後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1		後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1		前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1		後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		5		前	210	
公認心理師系科目	公認心理師の職責	4		2		前	30	
	心理学概論	1		2		後	30	
	臨床心理学概論	1		2		後	30	
	心理学研究法	1		2		後	30	
	心理学統計法	1		2		前	30	
	心理学実験	2		2		通	60	
	知覚・認知心理学	2		2		前	30	
	学習・言語心理学	2		2		前	30	
	感情・人格心理学	3		2		後	30	
	神経・生理心理学	2		2		後	30	
	社会・集団・家族心理学	1		2		後	30	
	発達心理学	1		2		前	30	
	障害者・障害児心理学	2		2		後	30	
	心理的アセスメント	2		2		後	30	
	心理学的支援法	3		2		前	30	
	健康・医療心理学	3		2		前	30	
	福祉心理学	3		2		後	30	
	教育・学校心理学	3		2		前	30	
	司法・犯罪心理学	3		2		後	30	
	産業・組織心理学	3		2		後	30	
	心理演習Ⅰ	3		1		前	30	
	心理演習Ⅱ	3		1		後	30	
	心理実習	4		2		通	90	
関連専門科目	心理尺度検査法実習	4		1		前	30	
	動物人間関係学	1		2		前	30	
	動物生態学	1		2		後	30	
	動物介在教育学	2		2		後	30	
	アニマルセラピー概論	2		2		前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅰ	3		1		前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅱ	3		1		後	30	
	レクリエーション論	2		2		前	30	
	レクリエーション実技	2		1		後	20	
	公衆衛生学	4		2		前	30	
	福祉住環境論	4		2		前	30	
	教育原論	2		2		前	30	
	芸術療法	3		2		前	30	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
関連 科目 専門	動物適正飼養・トレーニング学	2		2		前	30	
	動物トレーニング実習	2		1		後	30	
	教育相談	3		2		後	30	
	キャリアカウンセリング	4		2		前	30	
総合 科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1			前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1			後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1			前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1			後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2			前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2			後	30	

卒業要件として、専攻別専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、学科共通基礎科目、専攻別専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

1-4-2 :2018カリキュラム（平成30年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	中国語Ⅰ	1		2		前	30	
	中国語Ⅱ	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	日本語Ⅰ	1		2		前	30	
	日本語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅲ	2		2		前	30	
	日本語Ⅳ	2		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅰa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅰb	1		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅱa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅱb	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップⅠ	1		1		後	30	
	インターンシップⅡ	2		1		前	30	
	インターンシップⅢ	2		1		後	30	
	生物学	1		2		後	30	科学 自然
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		1		前	30	教育 健康
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	社会福祉の基礎
	基礎演習Ⅰ	1	1			前	30	
	基礎演習Ⅱ	1	1			後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
社会福祉系科目	社会学	1		2	前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2	前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2	後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2	前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2	後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2	前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2	後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2	前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2	後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2	前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2	後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2	前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2	前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2	後	30	
	社会調査の基礎	2		2	後	30	
	保健医療サービス	3		2	前	30	
	福祉行政と福祉計画	3		2	前	30	
	就労支援サービス	3		1	前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2	後	30	
	更生保護制度	3		1	後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1	前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1	後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1	前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1	後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1	後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1	後	30	
	相談援助実習	3		4	前	180	
	時事福祉学	4		2	前	30	
	関係行政論	4		2	前	30	
	連携実践演習	4		1	前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2	後	30	
スペシフィック領域	スクールソーシャルワーク論	3		2	前	30	社会福祉士国家試験受験資格 取得見込者のみ履修可
	スクールソーシャルワーク演習	3		1	後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2	後	30	
	チーム医療概論	3		2	後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1	前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1	前	45	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
精神保健福祉系科目	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	1		2	後	30	
	精神疾患とその治療Ⅰ	2		2	前	30	
	精神疾患とその治療Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健の課題と支援Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健の課題と支援Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	2		2	前	30	
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	2		2	後	30	
	精神障害者の生活支援システム	3		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	4		2	前	30	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4		2	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1	前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		5	前	210	
公認心理師系科目	公認心理師の職責	4		2	前	30	
	心理学概論	1		2	後	30	
	臨床心理学概論	1		2	後	30	
	心理学研究法	1		2	後	30	
	心理学統計法	1		2	前	30	
	心理学実験	2		2	通	60	
	知覚・認知心理学	2		2	前	30	
	学習・言語心理学	2		2	前	30	
	感情・人格心理学	3		2	後	30	
	神経・生理心理学	2		2	後	30	
	社会・集団・家族心理学	1		2	後	30	
	発達心理学	1		2	前	30	
	障害者・障害児心理学	2		2	後	30	
	心理的アセスメント	2		2	後	30	
	心理学的支援法	3		2	前	30	
	健康・医療心理学	3		2	前	30	
	福祉心理学	3		2	後	30	
	教育・学校心理学	3		2	前	30	
	司法・犯罪心理学	3		2	後	30	
	産業・組織心理学	3		2	後	30	
関連専門科目	心理尺度検査法実習	4		1	前	30	
	動物人間関係学	1		2	前	30	
	動物生態学	1		2	後	30	
	動物介在教育学	2		2	後	30	
	動物適正飼養・トレーニング学	2		2	前	30	
	動物トレーニング実習	2		1	後	30	
	アニマルセラピー概論	2		2	前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅰ	3		1	前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅱ	3		1	後	30	
	レクリエーション論	2		2	前	30	
	レクリエーション実技	2		1	後	30	
	公衆衛生学	4		2	前	30	
	福祉住環境論	4		2	前	30	
	教育原論	2		2	前	30	
	教育相談	3		2	後	30	
	芸術療法	3		2	前	30	
	キャリアカウンセリング	4		2	前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
総合科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2		前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2		後	30	

卒業要件として、専攻別専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、学科共通基礎科目、専攻別専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

1-4-3 : 2016カリキュラム（平成28年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1		2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部共通基礎科目	英語コミュニケーション	2		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	中国語Ⅰ	1		2		前	30	
	中国語Ⅱ	1		2		後	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	日本語Ⅰ	1		2		前	30	
	日本語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅲ	2		2		前	30	
	日本語Ⅳ	2		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅰa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅰb	1		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅱa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅱb	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	人間と社会・文化
	倫理学	2		2		後	30	
	人間論	1		2		前	30	
	美術	2		2		後	30	
	音楽	1		2		後	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	地域人権支援論	2		2		後	30	
	インターンシップⅠ	1		1		後	30	
	インターンシップⅡ	2		1		前	30	
	インターンシップⅢ	2		1		後	30	科学自然
	生物学	1		2		後	30	
	生理学	1		2		前	30	
	基礎統計学	2		2		前	30	教育健康
	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		1		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		1		後	30	
	健康科学論	2		2		後	30	社会福祉の基礎
	社会福祉の基礎	1	2			前	30	
	基礎演習Ⅰ	1	1			前	30	
	基礎演習Ⅱ	1	1			後	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
社会福祉系科目	社会学	1		2	前	30	5科目10単位以上修得
	心理学	1		2	前	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2	後	30	
	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2	前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2	後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2	前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2	後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2	前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2	後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1		2	前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2	後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2	前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2	前	30	
	権利擁護と成年後見制度	2		2	後	30	
	社会調査の基礎	2		2	後	30	
	保健医療サービス	3		2	前	30	
	福祉行政と福祉計画	3		2	前	30	
	就労支援サービス	3		1	前	15	
	福祉サービスの組織と経営	3		2	後	30	
	更生保護制度	3		1	後	15	
	相談援助演習Ⅰ	2		1	前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1	後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1	前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1	後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1	後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1	後	30	
	相談援助実習	3		4	前	180	
	時事福祉学	4		2	前	30	
	福祉関係法規	4		2	前	30	
	連携実践演習	4		1	前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2	後	30	
スペシフィック領域	スクールソーシャルワーク論	3		2	前	30	社会福祉士国家試験受験資格 取得見込者のみ履修可
	スクールソーシャルワーク演習	3		1	後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2	後	30	
	チーム医療概論	3		2	後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1	前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1	前	45	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
精神保健福祉系科目	精神保健福祉援助技術総論	1		2	後	30	
	精神医学Ⅰ	2		2	前	30	
	精神医学Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健学Ⅰ	3		2	前	30	
	精神保健学Ⅱ	3		2	後	30	
	精神科リハビリテーション学Ⅰ	3		2	前	30	
	精神科リハビリテーション学Ⅱ	3		2	後	30	
	精神保健福祉論Ⅰ	2		2	前	30	
	精神保健福祉論Ⅱ	2		2	後	30	
	精神保健福祉論Ⅲ	3		2	前	30	
	精神保健福祉援助技術各論Ⅰ	4		2	前	30	
	精神保健福祉援助技術各論Ⅱ	4		2	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4		1	前	30	
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4		1	後	30	
	精神保健福祉援助実習	4		4	前	210	
アニマルセラピー系科目	動物人間関係学	1		2	前	30	
	動物行動学	1		2	後	30	
	動物病理学	3		2	後	30	
	動物適正飼養・トレーニング学	2		2	前	30	
	アニマルセラピー概論Ⅰ	2		2	前	30	
	アニマルセラピー概論Ⅱ	2		2	後	30	
	動物トレーニング実習Ⅰ	2		1	後	30	
	動物トレーニング実習Ⅱ	3		1	前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅰ	3		1	前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅱ	3		1	後	30	
	アニマルセラピー学外実習	4		2	前	60	
臨床心理学科目	トリミング演習	2		1	前	30	
	社会心理学	1		2	後	30	
	発達心理学	1		2	前	30	
	臨床心理学	1		2	後	30	
	心理学研究法	1		2	後	30	
	心理統計学	1		2	前	30	
	教育原論	2		2	前	30	
	教育心理学	3		2	前	30	
	学習心理学	2		2	前	30	
	心理学基礎実験・実習	2		2	通	60	
	心理検査法実習	3		2	通	60	
	発達臨床心理学	3		2	後	30	
	健康心理学	4		2	前	30	
	心理療法	3		2	前	30	
	教育相談	3		2	後	30	
	臨床社会心理学	2		2	後	30	
	対人行動論	3		2	後	30	
	基礎カウンセリングⅠ	2		2	前	30	
	基礎カウンセリングⅡ	2		2	後	30	
	福祉カウンセリング	3		2	後	30	
	キャリアカウンセリング	4		2	前	30	
	カウンセリング実習	4		2	通	60	
	絵画療法	3		2	前	30	
	音楽療法	3		2	前	30	
	レクリエーション論	2		2	前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
臨床心理学 科目	レクリエーション実技	2		1	後	20	
	公衆衛生学	4		2	前	30	
	福祉住環境論	4		2	前	30	
総合科目	臨床福祉学演習Ⅰ	3	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	臨床福祉学演習Ⅲ	4	1		前	30	
	臨床福祉学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	卒業研究Ⅰ	4	2		前	30	
	卒業研究Ⅱ	4	2		後	30	

卒業要件として、専攻別専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、学科共通基礎科目、専攻別専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

2 保健科学部

2-1 作業療法学科

2-1-1 : 2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	情報処理入門	1	2		後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	キャリア教育	2		2	後	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学部共通基礎科目	保健科学	1		2	前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	医学概論	1	2		前	30	
	生命倫理学	1		2	後	30	
	医療経済学	1		2	前	30	
	健康科学論	1	2		前	30	
	生涯スポーツ論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ実習	1		2	通	60	
	医療統計学演習	2		2	前	30	
	英語コミュニケーション	2		2	前	30	
	医療英語	1	2		後	30	
	社会福祉学	1		2	前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	社会学	1		2	後	30	
	生物学	1		2	後	30	
	心理学	1	2		後	30	
	教育学	2		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上修得のこと。

2. 専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	解剖学	1	4		通	60	
	解剖学実習	1	2		通	60	
	生理学	1	2		前	30	
	生理学実習	1	1		後	30	
	運動学	2	4		通	60	
	運動学実習	2	2		通	60	
	人間・運動発達学	2	2		前	30	
	病理学	1		2	前	30	
	一般臨床医学	1	2		前	30	
	内科学	2	2		後	30	
	整形外科	2	2		後	30	
	神経内科学	2	2		前	30	
	小児科学	2	2		後	30	
	精神医学Ⅰ	1	2		後	30	
	精神医学Ⅱ	2	2		前	30	
	老年医学	2	2		後	30	
	神経科学特論	2	2		前	30	
	リハビリテーション医学	2	2		前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	公衆衛生学	1		2	前	30	
	臨床心理学	1		2	後	30	
	薬理学	1		2	前	30	
	カウンセリング論	1		2	前	30	
	園芸論	1		2	前	30	
	園芸療法論	1		4	後	60	
	園芸療法実習	2		2	前	60	
	ガーデニングⅠ	2		2	後	60	
	ガーデニングⅡ	4		4	通	120	
	言語・聴覚障害概論	3		2	後	30	
	視覚障害概論	3		2	前	30	
	理学療法概論	3		2	後	30	
	レクリエーション論	2		2	後	30	
	レクリエーション演習	3		1	前	30	
	作業療法概論Ⅰ	1	2		前	30	
	作業療法概論Ⅱ	1		2	後	30	
	作業活動分析学・演習	2	3		通	90	
	作業療法研究法	3	1		前	30	
	管理運営学	4		1	前	15	
	作業療法評価Ⅰ	2	2		前	30	
	作業療法評価Ⅱ	2	3		通	90	
	作業療法評価Ⅲ	3	2		前	60	
	作業療法評価Ⅳ	3	2		後	60	
	身体障害作業療法Ⅰ	3	2		通	60	
	身体障害作業療法Ⅱ	3	2		通	60	
	精神障害作業療法Ⅰ	3	2		通	60	
	精神障害作業療法Ⅱ	3	2		通	60	
	発達障害作業療法Ⅰ	3	2		通	60	
	発達障害作業療法Ⅱ	3	2		通	60	
	老年期障害作業療法Ⅰ	3	2		通	60	
	老年期障害作業療法Ⅱ	3	2		通	60	
	機能代償Ⅰ	3	1		前	30	
	機能代償Ⅱ	3	1		後	30	
	日常生活活動概論	1	2		後	30	
	日常生活活動技能Ⅰ	2	1		前	30	
	日常生活活動技能Ⅱ	2	2		後	60	
	地域作業療法学Ⅰ	3	2		前	30	
	地域作業療法学Ⅱ	4	1		前	15	
	地域作業療法学演習	3	1		後	30	
	高次脳機能障害作業療法	3	1		後	30	
	臨床特論	4		2	前	30	
	生活環境論	3		2	前	30	
	臨床見学実習Ⅰ	1	1		後	45	
	臨床見学実習Ⅱ	1	1		後	45	
	臨床体験実習	2	1		前	45	
	臨床評価実習	3	2		後	90	
	総合臨床実習Ⅰ	4	8		前・後	360	
	総合臨床実習Ⅱ	4	8		前・後	360	
	研究特論	3		1	通	30	
	特別課題研究Ⅰ	3		1	通	30	
	特別課題研究Ⅱ	4		1	通	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から102単位以上修得のこと。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-1-2：2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	この中から10単位以上修得
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	メディアリテラシー	1		2	前	30	
	情報処理入門	1	2		後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	エンカレッジ教育	1		2	後	30	
	キャリア教育	2		2	前	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOL概論	1	1		前	15	
	人間の尊厳	1	1		前	15	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	国際人道援助論	2		2	後	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学部共通基礎科目	保健科学	1	2		前	30	学部共通基礎科目の中から19単位以上修得
	医学概論	1	2		前	30	
	生命倫理学	1		2	後	30	
	医療経済学	1		2	前	30	
	健康科学論	1	2		前	30	
	生涯スポーツ論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ実習	1		2	通	60	
	医療統計学演習	2		2	前	30	
	英語コミュニケーション	2		2	前	30	
	医療英語	1	2		後	30	
	中国語	1		2	前	30	
	社会福祉学	1		2	前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	社会学	1		2	後	30	
	生物学	1		2	後	30	
	心理学	1		2	後	30	
	教育学	2		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から19単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専門教育科目	解剖学	1	2		前	30	
	解剖学実習	1	1		後	30	
	生理学	1	2		前	30	
	生理学実習	1	1		後	30	
	運動学Ⅰ	2	2		前	30	
	運動学Ⅱ	2	2		後	30	
	人間・運動発達学	2	2		前	30	
	病理学	1	2		前	30	
	一般臨床医学	1	2		前	30	
	内科学	2	2		後	30	
	整形外科	2	2		後	30	
	神経内科学	2	2		前	30	
	小児科学	2	2		後	30	
	精神医学Ⅰ	1	2		後	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 教 育 科 目	精神医学Ⅱ	2	2		前	30	
	老年医学	2	2		後	30	
	リハビリテーション概論	1	2		後	30	
	リハビリテーション医学	2	2		前	30	
	公衆衛生学	1		2	前	30	
	臨床心理学	1		2	後	30	
	薬理学	1		2	前	30	
	カウンセリング論	1		2	前	30	
	園芸論	1		2	前	30	
	園芸療法論	1		4	後	60	
	園芸療法実習	2		2	前	60	
	ガーデニングⅠ	2		2	後	60	
	ガーデニングⅡ	4		4	通	120	
	言語・聴覚障害概論	3		2	後	30	
	視覚障害概論	3		2	前	30	
	理学療法概論	3		2	後	30	
	レクリエーション論	2		2	後	30	
	レクリエーション演習	3		1	前	30	
	作業療法概論Ⅰ	1	2		前	30	
	作業療法概論Ⅱ	1		2	後	30	
	作業活動分析学・演習	2	3		通	90	
	作業療法研究法Ⅰ	3	1		前	30	
	作業療法研究法Ⅱ	3		1	後	30	
	管理運営学	4		1	前	15	
	作業療法評価Ⅰ	2	2		通	60	
	作業療法評価Ⅱ	3	2		通	60	
	身体障害作業療法技能Ⅰ	3	2		通	60	
	身体障害作業療法技能Ⅱ	3	2		通	60	
	精神障害作業療法技能Ⅰ	3	2		通	60	
	精神障害作業療法技能Ⅱ	3	2		通	60	
	発達障害作業療法技能Ⅰ	3	2		通	60	
	発達障害作業療法技能Ⅱ	3	2		通	60	
	老年期障害作業療法技能Ⅰ	3	2		通	60	
	老年期障害作業療法技能Ⅱ	3	2		通	60	
	機能代償技能Ⅰ	3	1		前	30	
	機能代償技能Ⅱ	3	1		後	30	
	日常生活活動技能Ⅰ	2	2		通	60	
	日常生活活動技能Ⅱ	2	1		後	30	
	地域作業療法学Ⅰ	3	2		前	30	
	地域作業療法学Ⅱ	4	1		前	15	
	地域作業療法学演習	3	1		後	30	
	高次脳機能障害作業療法技能	3	1		後	30	
	臨床特論	4		2	前	30	
	生活環境論	3		2	前	30	
	見学実習Ⅰ	1	2		後	60	
	見学実習Ⅱ	1		2	後	60	
	臨床見学実習Ⅰ	2	1		後	45	
	臨床見学実習Ⅱ	2	1		後	45	
	評価シミュレーション実習	3	4		後	120	
	総合臨床実習Ⅰ	4	9		前・後	405	
	総合臨床実習Ⅱ	4	9		前・後	405	
	特別課題研究Ⅰ	3	1		通	30	
	特別課題研究Ⅱ	4		1	通	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から97単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-2 言語聴覚療法学科

2-2-1 : 2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	英語Ⅱ	1	2		後	30	
	情報処理入門	1		2	前	30	
	情報処理演習	2		2	後	30	
	キャリア教育	2		2	後	30	
	コミュニケーション論	1		2	後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学部共通基礎科目	保健科学	1		2	前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	医学概論	1	2		前	30	
	生命倫理学	1		2	後	30	
	医療経済学	1		2	前	30	
	健康科学論	1	2		前	30	
	生涯スポーツ論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ実習	1		2	通	60	
	医療統計学演習	2	2		前	30	
	英語コミュニケーション	2		2	前	30	
	医療英語	1		2	後	30	
	社会福祉学	1	2		前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	社会学	1	2		後	30	
	生物学	1	2		後	30	
	心理学	1		2	後	30	
	教育学	2		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	解剖学	1	2		前	30	
	生理・病理学	1	2		後	30	
	臨床医学	2	2		前	30	
	精神医学	3	2		前	30	
	リハビリテーション医学	2	2		後	30	
	耳鼻咽喉科学	2	2		前	30	
	臨床歯科医学	3	2		前	30	
	呼吸発声発語系の構造、機能、病態	2	2		後	30	
	聴覚系の構造、機能、病態	2	2		後	30	
	神経系の構造、機能、病態	2	2		前	30	
	臨床心理学	3	2		前	30	
	生涯発達心理学	1	2		前	30	
	生涯発達心理学演習	2	1		前	30	
	学習・認知心理学	2	2		前	30	
	学習・認知心理学演習	2	1		後	30	
	心理測定法演習	2	1		後	30	
	言語学	1	2		前	30	
	音声学	1	2		前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	音声科学演習	2	1		前	30	
	音響学演習	2	1		前	30	
	聴覚心理学演習	2	1		後	30	
	言語発達学	1	2		後	30	
	リハビリテーション概論	1	1		後	15	
	公衆衛生学	4	2		前	30	
	言語聴覚障害概論	1	2		前	30	
	言語聴覚障害診断学演習Ⅰ	1	1		前	30	
	言語聴覚障害診断学演習Ⅱ	2	1		前	30	
	失語症	1	2		後	30	
	失語症演習Ⅰ	2	1		前	30	
	失語症演習Ⅱ	3	1		前	30	
	高次脳機能障害演習Ⅰ	2	1		前	30	
	高次脳機能障害演習Ⅱ	3	1		前	30	
	言語発達障害Ⅰ	1	2		後	30	
	言語発達障害Ⅱ	2	2		前	30	
	言語発達障害演習Ⅰ	2	1		後	30	
	言語発達障害演習Ⅱ	3	1		前	30	
	構音障害	2	2		前	30	
	スピーチ・リハビリテーション	2	2		後	30	
	スピーチ・リハビリテーション演習Ⅰ	3	1		前	30	
	スピーチ・リハビリテーション演習Ⅱ	3	1		前	30	
	嚥下障害	2	2		前	30	
	嚥下障害演習Ⅰ	2	1		後	30	
	嚥下障害演習Ⅱ	3	1		前	30	
	聴覚障害	1	2		後	30	
	聴覚障害演習Ⅰ	2	1		前	30	
	聴覚障害演習Ⅱ	3	1		前	30	
	聴覚検査	2	2		後	30	
	聴覚検査演習	3	1		前	30	
	臨床実習Ⅰ	1	1		後	45	
	臨床実習Ⅱ	2	1		前	45	
	臨床実習Ⅲ	2	1		後	45	
	臨床実習Ⅳ	3	1		前	45	
	保健科学概論	2	1		後	30	
	学外評価臨床実習	3	4		後	180	
	学外総合臨床実習	4	8		前	360	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅠ	1	1		前	30	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅡ	1	1		後	30	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅢ	2	1		前	30	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅣ	2	1		後	30	
	言語聴覚障害専門ゼミⅠ	3	1		前	30	
	言語聴覚障害専門ゼミⅡ	3	1		後	30	
	言語聴覚障害専門ゼミⅢ	4	1		前	30	
	言語聴覚障害特講Ⅰ	3	1		前	30	
	言語聴覚障害特講Ⅱ	4	1		後	30	
	高齢障害演習	2		1	後	30	
	新生児障害演習	2		1	前	30	
	言語聴覚療法管理運営学演習	4		1	前	30	
	コミュニケーション機器論演習	3	1		前	30	
	言語聴覚障害社会支援演習	3		1	前	30	
	言語聴覚障害家族支援演習	3	1		前	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から102単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-3：2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）

基礎科目

分野別		科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
				必修	選択			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2		前	30	この中から10単位以上修得
		英語Ⅱ	1		2	後	30	
	情報教育	メディアリテラシー	1		2	前	30	
		情報処理入門	1	2		後	30	
		情報処理演習	2		2	前	30	
	総合教育	エンカレッジ教育	1		2	後	30	
		キャリア教育	2		2	前	30	
		コミュニケーション論	1		2	前	30	
		QOL概論	1	1		前	15	
		人間の尊厳	1	1		前	15	
		日向国地域論	1		2	後	30	
		国際保健福祉論	2		2	前	30	
		国際人道援助論	2		2	後	30	
		ボランティア活動	1		2	通	30	
学部共通基礎科目		人間と生活	保健科学	1	2		前	30
	医学概論		1	2		前	30	
	生命倫理学		1		2	後	30	
	医療経済学		1		2	前	30	
	健康教育	健康科学論	1	2		前	30	
		生涯スポーツ論	1		2	前	30	
		生涯スポーツ実習	1		2	通	60	
		医療統計学演習	2		2	前	30	
	科学的思考の基盤	英語コミュニケーション	2		2	前	30	
		医療英語	1	2		後	30	
		中国語	1		2	前	30	
		社会福祉学	1		2	前	30	
		哲学	1		2	後	30	
		社会学	1		2	後	30	
		生物学	1		2	後	30	
		心理学	1		2	後	30	
教育学	2		2	前	30			

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から19単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専門教育科目	解剖学	1	2		前	30	
	生理・病理学	1	2		後	30	
	臨床医学	1	2		後	30	
	精神医学	2	2		後	30	
	リハビリテーション医学	2	2		後	30	
	耳鼻咽喉科学	1	2		後	30	
	臨床歯科医学	2	2		後	30	
	呼吸発声発語系の構造、機能、病態	2	2		後	30	
	聴覚系の構造、機能、病態	2	2		後	30	
	神経系の構造、機能、病態	2	2		前	30	
	臨床心理学	3	2		前	30	
	生涯発達心理学	1	2		前	30	
	生涯発達心理学演習	1	1		後	30	
	学習・認知心理学	2	2		前	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 教 育 科 目	学習・認知心理学演習	2	1		後	30	
	心理測定法演習	2	1		後	30	
	言語学	1	2		前	30	
	音声学	1	2		前	30	
	音声科学演習	1	1		後	30	
	音響学演習	2	1		前	30	
	聴覚心理学演習	2	1		後	30	
	言語発達学	1	2		後	30	
	リハビリテーション概論	1		1	後	15	
	公衆衛生学	4	2		前	30	
	言語聴覚障害概論	1	2		前	30	
	言語聴覚障害診断学演習Ⅰ	1	1		前	30	
	言語聴覚障害診断学演習Ⅱ	2	1		前	30	
	失語症	1	2		後	30	
	失語症演習Ⅰ	2	1		前	30	
	失語症演習Ⅱ	3	1		前	30	
	高次脳機能障害演習Ⅰ	2	1		前	30	
	高次脳機能障害演習Ⅱ	2	1		後	30	
	言語発達障害Ⅰ	1	2		後	30	
	言語発達障害Ⅱ	2	2		前	30	
	言語発達障害演習Ⅰ	2	1		後	30	
	言語発達障害演習Ⅱ	3	1		前	30	
	構音障害	2	2		前	30	
	スピーチ・リハビリテーション	2	2		後	30	
	スピーチ・リハビリテーション演習	3	1		前	30	
	嚥下障害	2	2		前	30	
	嚥下障害演習Ⅰ	2	1		後	30	
	嚥下障害演習Ⅱ	3	1		前	30	
	聴覚障害	1	2		後	30	
	聴覚障害演習Ⅰ	2	1		前	30	
	聴覚障害演習Ⅱ	2	1		後	30	
	聴覚検査	2	2		前	30	
	聴覚検査演習	2	1		後	30	
	臨床実習Ⅰ	1	1		後	45	
	臨床実習Ⅱ	2	1		前	45	
	臨床実習Ⅲ	2	1		後	45	
	臨床実習Ⅳ	3	1		前	45	
	臨床実習Ⅴ	4	1		前	45	
	学外臨床実習	3	10		後	450	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅠ	1	1		前	30	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅡ	1	1		後	30	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅢ	2	1		前	30	
	言語聴覚障害基礎ゼミⅣ	2	1		後	30	
	言語聴覚障害専門ゼミⅠ	3	1		前	30	
	言語聴覚障害専門ゼミⅡ	3	1		後	30	
	言語聴覚障害専門ゼミⅢ	4	1		前	30	
	言語聴覚障害総合演習Ⅰ	3	1		前	30	
	言語聴覚障害総合演習Ⅱ	4	1		前	30	
	言語聴覚障害総合演習Ⅲ	4	1		後	30	
	高齢障害演習	2		1	後	30	
	新生児障害演習	2		1	前	30	
	言語聴覚療法管理運営学演習	4		1	前	30	
	コミュニケーション機器論演習	2		1	後	30	
	言語聴覚障害社会支援演習	3		1	前	30	
	言語聴覚障害家族支援演習	3		1	前	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から97単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-4 視機能療法学科

2-4-1：2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	共通英語 I	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	共通英語 II	1		2	後	30	
	情報処理入門	1		2	後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	キャリア教育	2		2	後	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOLと人間の尊厳	1		2	前	30	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学部共通基礎科目	保健科学	1		2	前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	医学概論	1		2	前	30	
	生命倫理学	1		2	後	30	
	医療経済学	1		2	前	30	
	健康科学論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ実習	1		2	通	60	
	医療統計学演習	2	2		前	30	
	英語コミュニケーション	2		2	前	30	
	医療英語	1		2	後	30	
	社会福祉学	1		2	前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	社会学	1		2	後	30	
	生物学	1	2		後	30	
	心理学	1		2	後	30	
	教育学	2		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	解剖学	1	2		前	30	
	生理学	1	2		前	30	
	臨床心理学	2	2		後	30	
	発達心理学	2	2		前	30	
	病理学	1	2		後	30	
	内科学	2	2		後	30	
	公衆衛生学	2	2		後	30	
	臨床医学	2	2		前	30	
	基礎医学演習	1	1		後	30	
	視能学基礎演習Ⅰ	1		1	前	30	
	視能学基礎演習Ⅱ	1		1	後	30	
	視器の解剖生理学演習	1	2		後	60	
	屈折学基礎演習Ⅰ	1	1		後	30	
	屈折学基礎演習Ⅱ	2	1		前	30	
	屈折学評価実習Ⅰ	2	2		前	60	
	屈折学評価実習Ⅱ	2	2		後	60	
	屈折学特論演習	4	1		後	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	保育	3	2		前	30	
	保健・医療・福祉と関係法規	1	2		後	30	
	リハビリテーション概論	3	1		前	15	
	外眼筋の作用と眼球運動	2	2		前	30	
	両眼視の基礎	2	2		前	30	
	視覚生理学	2	2		後	30	
	眼科薬理学	3	2		前	30	
	斜視・弱視の基本的知識	2	2		後	30	
	視能検査学実習Ⅰ	2	3		前	90	
	視能検査学実習Ⅱ	2	3		後	90	
	視能検査学実習Ⅲ	3	2		前	60	
	視能検査学実習Ⅳ	3	2		後	60	
	視能検査学総合実習Ⅰ	3	2		前	60	
	視能検査学総合実習Ⅱ	3	2		後	60	
	視能障害学Ⅰ	1	2		後	30	
	視能障害学Ⅱ	2	2		前	30	
	視能障害学Ⅲ	2	2		後	30	
	視能障害学Ⅳ	3	4		後	60	
	視能リハビリテーション学演習	3	2		前	60	
	視能矯正・訓練学演習Ⅰ	3	3		前	90	
	視能矯正・訓練学演習Ⅱ	3	2		後	60	
	屈折学各論実習Ⅰ	3	2		前	60	
	屈折学各論実習Ⅱ	3	2		後	60	
	臨地実習Ⅰ	4	7		前	315	
	臨地実習Ⅱ	4	7		前	315	
	基礎ゼミⅠ	1		2	前	60	
	基礎ゼミⅡ	1		2	後	60	
	基礎ゼミⅢ	2		1	後	30	
	専門ゼミⅠ	3	2		前	60	
	専門ゼミⅡ	3	2		後	60	
	専門ゼミⅢ	4	2		後	60	
	視能学総合演習Ⅰ	3	2		後	60	
	視能学総合演習Ⅱ	4	4		後	120	

卒業要件として、専門教育科目の中から102単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-4-2：2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2	前	30	この中から10単位以上修得
	共通英語	英語Ⅱ	1	2	後	30	
	情報教育	メディアリテラシー	1	2	前	30	
		情報処理入門	1	2	後	30	
		情報処理演習	2	2	前	30	
	総合教育	エンカレッジ教育	1	2	後	30	
		キャリア教育	2	2	前	30	
		コミュニケーション論	1	2	前	30	
		QOL概論	1	1	前	15	
		人間の尊厳	1	1	前	15	
		日向国地域論	1	2	後	30	
		国際保健福祉論	2	2	前	30	
		国際人道援助論	2	2	後	30	
		ボランティア活動	1	2	通	30	
学部共通基礎科目	人間と生活	保健科学	1	2	前	30	学部共通基礎科目の中から19単位以上修得
		医学概論	1	2	前	30	
		生命倫理学	1	2	後	30	
		医療経済学	1	2	前	30	
	健康教育	健康科学論	1	2	前	30	
		生涯スポーツ論	1	2	前	30	
		生涯スポーツ実習	1	2	通	60	
	科学的思考の基盤	医療統計学演習	2	2	前	30	
		英語コミュニケーション	2	2	前	30	
		医療英語	1	2	後	30	
		中国語	1	2	前	30	
		社会福祉学	1	2	前	30	
		哲学	1	2	後	30	
		社会学	1	2	後	30	
		生物学	1	2	後	30	
		心理学	1	2	後	30	
		教育学	2	2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から19単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専門教育科目	解剖学	1	2		前	30	
	生理学	1	2		前	30	
	臨床心理学	2	2		後	30	
	発達心理学	2	2		前	30	
	病理学	1	2		後	30	
	内科学	2	2		後	30	
	公衆衛生学	2	2		後	30	
	臨床医学	2	2		前	30	
	基礎医学演習	1	1		後	30	
	視能学基礎演習	1		1	前	30	
	視器の解剖生理学演習	1	2		後	60	
	屈折学基礎演習Ⅰ	1	1		後	30	
	屈折学基礎演習Ⅱ	2	1		前	30	
	屈折学評価実習Ⅰ	2	2		前	60	
	屈折学評価実習Ⅱ	2	1		後	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 教 育 科 目	屈折学特論演習	4	1		後	30	
	保育	3	2		前	30	
	保健・医療・福祉と関係法規	1	2		後	30	
	リハビリテーション概論	2	1		前	15	
	外眼筋の作用と眼球運動	1	2		後	30	
	両眼視の基礎	2	2		前	30	
	視覚生理学	2	2		前	30	
	眼科薬理学	3	2		前	30	
	斜視・弱視の基本的知識	2	2		後	30	
	視能検査学実習Ⅰ	2	3		前	90	
	視能検査学実習Ⅱ	2	3		後	90	
	視能検査学実習Ⅲ	3	2		前	60	
	視能検査学総合実習Ⅰ	3	2		前	60	
	視能検査学総合実習Ⅱ	3	2		後	60	
	視能障害学Ⅰ	1	2		後	30	
	視能障害学Ⅱ	2	2		前	30	
	視能障害学Ⅲ	2	2		後	30	
	視能障害学Ⅳ	3	4		後	60	
	視能リハビリテーション学演習	3	2		前	60	
	視能矯正・訓練学演習Ⅰ	3	3		前	90	
	視能矯正・訓練学演習Ⅱ	3	2		後	60	
	屈折学各論実習Ⅰ	3	2		前	60	
	屈折学各論実習Ⅱ	3	2		後	60	
	臨地実習Ⅰ	4	7		前	315	
	臨地実習Ⅱ	4	7		前	315	
	基礎ゼミⅠ	1		1	前	30	
	基礎ゼミⅡ	2		1	前	30	
	専門ゼミⅠ	3	2		前	60	
	専門ゼミⅡ	3	2		後	60	
	専門ゼミⅢ	4	2		後	60	
	視能学総合演習	4	4		後	120	

卒業要件として、専門教育科目の中から97単位以上修得のこと。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-5 臨床工学科

2-5-1：2018カリキュラム（平成30年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	情報処理入門	1		2	前	30	
	情報処理演習	2		2	後	30	
	キャリア教育	2		2	前	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学部共通基礎科目	保健科学	1		2	前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	医学概論	1	2		前	30	
	生命倫理学	2		2	後	30	
	医療経済学	2		2	前	30	
	健康科学論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ実習	1		2	通	60	
	医療統計学演習	2		2	前	30	
	英語コミュニケーション	2		2	前	30	
	医療英語	2		2	後	30	
	社会福祉学	1		2	前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	社会学	1		2	後	30	
	生物学	1		2	後	30	
	心理学	2		2	後	30	
	教育学	2		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	病理学	3	2		前	30	
	病理学演習	3		1	後	30	
	解剖学	1	2		前	30	
	解剖学演習	1		1	後	30	
	生理学	1	2		前	30	
	生理学演習	1		1	後	30	
	生化学	2	2		後	30	
	基礎医工学実習	1	1		前	45	
	公衆衛生学	1	2		前	30	
	臨床感染免疫学	3	2		前	30	
	臨床薬理学	3	2		後	30	
	医用電気工学Ⅰ	1	2		前	30	
	医用電気工学Ⅱ	1	2		後	30	
	医用電気工学演習Ⅰ	1	1		前	30	
	医用電気工学演習Ⅱ	1	1		後	30	
	医用電気工学実習	2	1		前	45	
	医用電子工学Ⅰ	2	2		前	30	
	医用電子工学Ⅱ	2	2		後	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	医用電子工学演習Ⅰ	2	1		前	30	
	医用電子工学演習Ⅱ	2	1		後	30	
	医用電子工学実習	2	1		後	45	
	物性工学	3	2		前	30	
	物性工学演習	3		1	後	30	
	材料工学	3	2		前	30	
	材料工学演習	3		1	後	30	
	医用機器工学	3	2		前	30	
	医用機器工学演習	3		1	後	30	
	医用化学	1	2		後	30	
	応用数学	2	2		前	30	
	応用数学演習	2	1		前	30	
	医療情報処理工学	1	2		後	30	
	医療情報処理工学実習	1	1		後	45	
	システム工学	3	2		後	30	
	臨床工学概論	1	2		前	30	
	臨床工学演習	1		1	後	30	
	医用工学	1	2		前	30	
	医用工学演習	1	1		後	30	
	生体機能工学	3		2	後	30	
	画像診断学	3		2	後	30	
	生体計測装置学Ⅰ	1	2		前	30	
	生体計測装置学Ⅱ	3	2		後	30	
	生体計測装置学演習	3		1	前	30	
	生体計測装置学実習	3	1		後	45	
	臨床検査機器学	2	2		前	30	
	医用治療機器学	2	2		前	30	
	医用治療機器学演習	2		1	前	30	
	医用治療機器学実習	2	1		後	45	
	生体機能代行装置学Ⅰ	2	2		前	30	
	生体機能代行装置学Ⅱ	3	2		前	30	
	生体機能代行装置学Ⅲ	3	2		前	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅰ	2	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅲ	3	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	生体機能代行装置学実習Ⅰ	2	1		後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅱ	3	1		後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅲ	3	1		後	45	
	医用機器安全管理学	3	2		前	30	
	医用機器安全管理学演習	3	1		後	30	
	医用機器安全管理学実習	3	1		後	45	
	患者安全管理学	3	2		後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床医学総論Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床医学総論Ⅳ	3	2		後	30	
	看護学概論	3	2		後	30	
	臨床工学特論Ⅰ	4		2	前	30	
	臨床工学特論Ⅱ	4		2	前	30	
	臨床工学特論Ⅲ	4		2	後	30	
	臨床実習	4		4	通	180	
	臨床指導	4	1		前	30	
	総合演習	4	1		前	30	
	卒業研究	4	2		通	60	

卒業要件として、専門教育科目の中から102単位以上修得のこと。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-6：2016カリキュラム（平成28～29年度以降の入学生）

1. 基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	情報処理入門	1		2	前	30	
	情報処理演習	1		2	後	30	
	キャリア教育	2		2	前	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学部共通基礎科目	保健科学	1		2	前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	医学概論	1	2		前	30	
	生命倫理学	2		2	後	30	
	医療経済学	2		2	前	30	
	健康科学論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ実習	1		2	通	60	
	医療統計学演習	2		2	前	30	
	英語コミュニケーション	2		2	前	30	
	医療英語	2		2	後	30	
	社会福祉学	1		2	前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	社会学	1		2	後	30	
	生物学	1		2	後	30	
	心理学	2		2	後	30	
	教育学	2		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	病理学	3	2		前	30	
	病理学演習	3		1	後	30	
	解剖学	1	2		前	30	
	解剖学演習	1		1	後	30	
	生理学	1	2		前	30	
	生理学演習	1		1	後	30	
	生化学	2	2		後	30	
	基礎医工学実習	1	1		前	45	
	公衆衛生学	1	2		前	30	
	臨床感染免疫学	3	2		前	30	
	臨床薬理学	3	2		後	30	
	医用電気工学Ⅰ	1	2		前	30	
	医用電気工学Ⅱ	1	2		後	30	
	医用電気工学演習Ⅰ	1	1		前	30	
	医用電気工学演習Ⅱ	1	1		後	30	
	医用電気工学実習	2	1		前	45	
	医用電子工学Ⅰ	2	2		前	30	
	医用電子工学Ⅱ	2	2		後	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	医用電子工学演習Ⅰ	2	1		前	30	
	医用電子工学演習Ⅱ	2	1		後	30	
	医用電子工学実習	2	1		後	45	
	物性工学	3	2		前	30	
	物性工学演習	3		1	後	30	
	材料工学	3	2		前	30	
	材料工学演習	3		1	後	30	
	医用機器工学	3	2		前	30	
	医用機器工学演習	3		1	後	30	
	医用化学	1	2		後	30	
	応用数学	2	2		前	30	
	応用数学演習	2	1		前	30	
	医療情報処理工学	1	2		後	30	
	医療情報処理工学実習	1	1		後	45	
	システム工学	3	2		後	30	
	臨床工学概論	1	2		前	30	
	臨床工学演習	1		1	後	30	
	医用工学	1	2		前	30	
	医用工学演習	1	1		後	30	
	生体機能工学	3		2	後	30	
	画像診断学	3		2	後	30	
	生体計測装置学Ⅰ	1	2		前	30	
	生体計測装置学Ⅱ	3	2		後	30	
	生体計測装置学演習	3		1	前	30	
	生体計測装置学実習	3	1		後	45	
	臨床検査機器学	2	2		前	30	
	医用治療機器学	2	2		前	30	
	医用治療機器学演習	2		1	前	30	
	医用治療機器学実習	2	1		後	45	
	生体機能代行装置学Ⅰ	2	2		前	30	
	生体機能代行装置学Ⅱ	3	2		前	30	
	生体機能代行装置学Ⅲ	3	2		前	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅰ	2	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅲ	3	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	生体機能代行装置学実習Ⅰ	2	1		後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅱ	3	1		後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅲ	3	1		後	45	
	医用機器安全管理学	3	2		前	30	
	医用機器安全管理学演習	3	1		後	30	
	医用機器安全管理学実習	3	1		後	45	
	患者安全管理学	3	2		後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床医学総論Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床医学総論Ⅳ	3	2		後	30	
	看護学概論	3	2		後	30	
	臨床実習	4	4		通	180	
	臨床指導	4	1		前	30	
	総合演習	4	1		前	30	
	卒業研究	4	2		通	60	

卒業要件として、専門教育科目の中から102単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

2-6-1：2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2	前	30	この中から10単位以上修得
		英語Ⅱ	1	2	後	30	
	情報教育	メディアリテラシー	1	2	前	30	
		情報処理入門	1	2	後	30	
	総合教育	情報処理演習	2	2	前	30	
		エンカレッジ教育	1	2	後	30	
		キャリア教育	2	2	前	30	
		コミュニケーション論	1	2	前	30	
		QOL概論	1	1	前	15	
		人間の尊厳	1	1	前	15	
		日向国地域論	1	2	後	30	
		国際保健福祉論	2	2	前	30	
		国際人道援助論	2	2	後	30	
		ボランティア活動	1	2	通	30	
学部共通基礎科目	人間と生活	保健科学	1	2	前	30	学部共通基礎科目の中から19単位以上修得
		医学概論	1	2	前	30	
		生命倫理学	1	2	後	30	
		医療経済学	1	2	前	30	
	健康教育	健康科学論	1	2	前	30	
		生涯スポーツ論	1	2	前	30	
		生涯スポーツ実習	1	2	通	60	
	科学的思考の基盤	医療統計学演習	2	2	前	30	
		英語コミュニケーション	2	2	前	30	
		医療英語	1	2	後	30	
		中国語	1	2	前	30	
		社会福祉学	1	2	前	30	
		哲学	1	2	後	30	
		社会学	1	2	後	30	
		生物学	1	2	後	30	
		心理学	1	2	後	30	
		教育学	2	2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から19単位以上修得のこと。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専門教育科目	病理学	3	2		前	30	
	病理学演習	3		1	後	30	
	解剖学	1	2		前	30	
	解剖学演習	1		1	後	30	
	生理学	1	2		前	30	
	生理学演習	1		1	後	30	
	生化学	2	2		後	30	
	基礎医工学実習	1	1		前	45	
	公衆衛生学	1	2		前	30	
	臨床感染免疫学	3	2		前	30	
	臨床薬理学	3	2		後	30	
	医用電気工学Ⅰ	1	2		前	30	
	医用電気工学Ⅱ	1	2		後	30	
	医用電気工学演習Ⅰ	1	1		前	30	
	医用電気工学演習Ⅱ	1	1		後	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 教 育 科 目	医用電気工学実習	2	1		前	45	
	医用電子工学Ⅰ	2	2		前	30	
	医用電子工学Ⅱ	2	2		後	30	
	医用電子工学演習Ⅰ	2	1		前	30	
	医用電子工学演習Ⅱ	2	1		後	30	
	医用電子工学実習	2	1		後	45	
	物性工学	3	2		前	30	
	物性工学演習	3		1	後	30	
	材料工学	3	2		前	30	
	材料工学演習	3		1	後	30	
	医用機器工学	3	2		前	30	
	医用機器工学演習	3		1	後	30	
	医用化学	1	2		後	30	
	応用数学	2	2		前	30	
	応用数学演習	2	1		前	30	
	医療情報処理工学	1	2		後	30	
	医療情報処理工学実習	1	1		後	45	
	システム工学	3	2		後	30	
	臨床工学概論	1	2		前	30	
	臨床工学演習	1		1	後	30	
	医用工学	1	2		前	30	
	医用工学演習	1	1		後	30	
	生体機能工学	3		2	後	30	
	画像診断学	3		2	後	30	
	生体計測装置学Ⅰ	1	2		前	30	
	生体計測装置学Ⅱ	3	2		後	30	
	生体計測装置学演習	3		1	前	30	
	生体計測装置学実習	3	1		後	45	
	臨床検査機器学	2	2		前	30	
	医用治療機器学	2	2		前	30	
	医用治療機器学演習	2		1	前	30	
	医用治療機器学実習	2	1		後	45	
	生体機能代行装置学Ⅰ	2	2		前	30	
	生体機能代行装置学Ⅱ	3	2		前	30	
	生体機能代行装置学Ⅲ	3	2		前	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅰ	2	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅱ	3	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅲ	3	1		後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅳ	4	1		後	30	
	生体機能代行装置学実習Ⅰ	2	1		後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅱ	3	1		後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅲ	3	1		後	45	
	医用機器安全管理学	3	2		前	30	
	医用機器安全管理学演習	3	1		後	30	
	医用機器安全管理学実習	3	1		後	45	
	患者安全管理学	3	2		後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床医学総論Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床医学総論Ⅳ	3	2		後	30	
	看護学概論	3	2		後	30	
	臨床実習	4	4		通	180	
	臨床指導	4	1		前	30	
	総合演習	4	1		前	30	
	卒業研究	4	2		通	60	

卒業要件として、専門教育科目の中から97単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて126単位以上修得のこと。

3 薬学部

3-1 薬学科

3-1-1 : 2016カリキュラム（平成28年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2			前	30	必修科目10単位、選択科目2単位以上、小計12単位以上修得のこと
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1	2			前	30	
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	1	2			前	30	
	コミュニケーション論	1	2			前	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学科基礎科目	外書講読Ⅰ	1	1			後	24	必修科目16単位、選択科目2単位以上、小計18単位以上修得のこと
	外書講読Ⅱ	2	1			前	24	
	外書講読Ⅲ	3	1			前	24	
	理科室作文法Ⅰ	1	1			前	24	
	理科室作文法Ⅱ	1	1			後	24	
	法学	1	1			前	24	
	医事法学総論	1	1			後	24	
	生物学	1	1			前	24	
	基礎機能形態学	1	1			前	24	
	物理学Ⅰ	1	1			前	24	
	物理学Ⅱ	1		1		前	24	
	化学Ⅰ	1	1			前	24	
	化学Ⅱ	1		1		前	24	
	化学演習Ⅰ	1			1	前	24	
	化学演習Ⅱ	1			1	後	24	
	薬学数学	1	1			前	24	
	薬学数学演習	1			1	後	24	
	倫理学	1		1		前	24	
	哲学	2		1		前	24	
	病気を知る	1	1			前	24	
	総合学習Ⅰ	1	1			前	24	
	総合学習Ⅱ	2	1			前	24	
	総合学習Ⅲ	3	1			前	24	

卒業要件として、大学共通基礎科目12単位以上、学科共通基礎科目18単位以上、合計30単位以上修得のこと。ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
専門教育科目	薬学入門	1	1			前	24	
	プレゼンテーション概論	1	1			前	24	
	医薬情報学	3	1			後	24	
	医薬情報学演習	4	1			後	24	
	くすりの歩み	2		1		前	24	
	薬学と生命倫理Ⅰ	2	1			前	24	
	薬学と生命倫理Ⅱ	3	1			前	24	
	医療概論	1	1			後	24	
	コミュニケーション演習	4	1			後	24	
	薬学英語Ⅰ	2		1		後	24	
	薬学英語Ⅱ	4		1		後	24	
	無機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	無機化学Ⅱ	2	1			前	24	
	有機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	有機化学Ⅱ	2	1			前	24	
	有機化学Ⅲ	2	1			後	24	
	有機化学Ⅳ	3	1			後	24	
	医薬品化学	4	1			前	24	
	放射化学・薬品学	2	1			前	24	
	生物有機化学	3	1			前	24	
	反応有機化学	3	1			後	24	
	分析化学Ⅰ	1	1			後	24	
	分析化学Ⅱ	2	1			前	24	
	分析化学Ⅲ	2	1			後	24	
	機器分析学	3	1			前	24	
	応用機器分析学	3	1			後	24	
	物理化学Ⅰ	2	1			前	24	
	物理化学Ⅱ	2	1			後	24	
	基礎生化学	1	1			後	24	
	生化学Ⅰ	2	1			前	24	
	生化学Ⅱ	2	1			後	24	
	生化学Ⅲ	2	1			後	24	
	ウイルス学	2	1			後	24	
	細菌学	3	1			前	24	
	生物統計学	2	1			前	24	
	細胞生物学	3	1			前	24	
	遺伝子工学	4	1			前	24	
	腫瘍治療学	4	1			後	24	
	薬用植物学	1	1			後	24	
	生薬学	2	1			前	24	
	天然医薬品化学Ⅰ	3	1			後	24	
	天然医薬品化学Ⅱ	4	1			前	24	
	和漢薬学	2	1			後	24	
	東洋医薬学	3	1			後	24	
	漢方治療学	4	1			前	24	
	機能形態学Ⅰ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅱ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅲ	2	1			前	24	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
専門教育科目	病理学	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅰ	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅱ	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅲ	2	1			後	24	
	生理・薬理学Ⅳ	2	1			後	24	
	生理・薬理学Ⅴ	3	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅵ	3	1			前	24	
	応用薬理学	3	1			後	24	
	免疫学	3	1			後	24	
	臨床医学概論	4	1			後	24	
	衛生化学Ⅰ	2	1			後	24	
	衛生化学Ⅱ	3	1			前	24	
	臨床検査学	3	1			前	24	
	薬物代謝学	3	1			後	24	
	公衆衛生学	3	1			後	24	
	身体の特異な働き	2		1		後	24	
	環境科学	1	1			前	24	
	食品栄養学	4		1		前	24	
	栄養管理学	4		1		後	24	
	薬局方概論	3	1			後	24	
	薬剤学Ⅰ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅱ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅲ	3	1			前	24	
	製剤学	3	1			前	24	
	調剤学	3	1			後	24	
	基礎薬物動態学	2		1		後	24	
	薬物動態学Ⅰ	3	1			前	24	
	薬物動態学Ⅱ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅰ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅱ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅲ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅳ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅴ	4	1			後	24	
	薬物治療学Ⅵ	4	1			後	24	
	一般用医薬品学	4	1			前	24	
	医事法学演習	4	1			後	24	
	薬事関係法規Ⅰ	4	1			前	24	
	薬事関係法規Ⅱ	6	1			前	24	
	治験コーディネーター論	6	1			前	24	
	基礎薬学総合演習	4	8			通	192	
	セーフティマネジメント演習	5	1			通	24	
	先端医療学	5	1			通	24	
	病院薬学演習	5	1			通	24	
	一般用医薬品学演習	5	1			通	24	
	食品医薬品相互作用論	5	1			通	24	
	乱用薬物・毒物学	5	1			通	24	
	漢方治療学演習	5	1			通	24	

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
専門教育科目	薬学総合演習Ⅰ	6	5			前	120	
	薬学総合演習Ⅱ	6	5			後	120	
	薬化学実習	2	1			後	45	
	分析学実習	2	1			後	45	
	生薬学実習	3	1			前	45	
	基礎生化学実習	2	1			後	45	
	生化学実習	3	1			前	45	
	基礎薬理学実習	3	1			前	45	
	薬理学実習	3	1			後	45	
	薬剤学実習	3	1			後	45	
	衛生薬学実習	3	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅰa	4	1			前	45	
	実務実習事前学習Ⅰb	4	1			前	45	
	実務実習事前学習Ⅰc	4	1			前	45	
	実務実習事前学習Ⅱa	4	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅱb	4	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅱc	4	1			後	45	
	特別研究Ⅰ	5	4			通	180	
	特別研究Ⅱ	6	8			前	360	
	実務実習Ⅰ	5	10			通	450	
	実務実習Ⅱ	5	10			通	450	

卒業要件として、専門教育科目の156単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて186単位以上修得のこと。

ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

3-1-2 : 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2		前	30	必修科目14単位、選択科目2単位以上、小計16単位以上修得のこと
		英語Ⅱ	1	2		後	30	
	情報教育	メディアリテラシー	1	2		前	30	
		情報処理入門	1	2		後	30	
		情報処理演習	2		2	前	30	
	総合教育	エンカレッジ教育	1	2		前	30	
		キャリア教育	1	2		前	30	
		コミュニケーション論	1	2		前	30	
		QOL概論	1		1	前	15	
		人間の尊厳	1		1	前	15	
		日向国地域論	1		2	後	30	
		国際保健福祉論	2		2	前	30	
		国際人道援助論	2		2	後	30	
		ボランティア活動	1		2	通	30	
	学科基礎科目	外書講読Ⅰ	1	1		後	24	
		外書講読Ⅱ	2	1		前	24	
		外書講読Ⅲ	3	1		前	24	
		理科室作文法Ⅰ	1	1		前	24	
		理科室作文法Ⅱ	1	1		後	24	
		法学Ⅰ	1	1		前	24	
		法学Ⅱ	1	1		後	24	
		人間関係論	2		1	前	24	
		生物学Ⅰ	1	1		前	24	
		生物学Ⅱ	1		1	前	24	
		物理学Ⅰ	1	1		前	24	
		物理学Ⅱ	1		1	前	24	
		化学Ⅰ	1	1		前	24	
		化学Ⅱ	1		1	前	24	
		化学演習Ⅰ	1		1	前	24	
		化学演習Ⅱ	1		1	後	24	
		倫理学	1		1	前	24	
		哲学	2		1	前	24	
		病気を知る	1	1		前	24	
		総合学習Ⅰ	1	1		前	24	
		総合学習Ⅱ	2	1		前	24	
		総合学習Ⅲ	3	1		前	24	

卒業要件として、大学共通基礎科目16単位以上、学科共通基礎科目16単位以上、合計32単位以上修得のこと。ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	薬学入門	1	1			後	24	
	早期体験学習	1		1		後	24	
	薬学数学	1	1			前	24	
	薬学数学演習	1			1	後	24	
	プレゼンテーション概論	1	1			前	24	
	医薬情報学	3		1		後	24	
	医薬情報学演習	4		1		後	24	
	くすりの歩み	2		1		前	24	
	薬学と生命倫理Ⅰ	2	1			前	24	
	薬学と生命倫理Ⅱ	3	1			前	24	
	医療概論	1	1			後	24	
	コミュニケーション演習	4	1			後	24	
	薬学英語Ⅰ	2		1		後	24	
	薬学英語Ⅱ	4		1		後	24	
	無機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	無機化学Ⅱ	2	1			前	24	
	有機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	有機化学Ⅱ	2	1			前	24	
	有機化学Ⅲ	2	1			後	24	
	有機化学Ⅳ	3	1			後	24	
	医薬品化学	4	1			前	24	
	放射化学・薬品学	2	1			前	24	
	生物有機化学	3	1			前	24	
	反応有機化学	3	1			後	24	
	分析化学Ⅰ	1	1			後	24	
	分析化学Ⅱ	2	1			前	24	
	分析化学Ⅲ	2	1			後	24	
	機器分析学	3	1			前	24	
	応用機器分析学	3	1			後	24	
	物理化学Ⅰ	2	1			前	24	
	物理化学Ⅱ	2	1			後	24	
	基礎生化学	1	1			後	24	
	生化学Ⅰ	2	1			前	24	
	生化学Ⅱ	2	1			後	24	
	生化学Ⅲ	2	1			後	24	
	ウイルス学	2	1			後	24	
	細菌学	3	1			前	24	
	生物統計学	2	1			前	24	
	細胞生物学	3	1			前	24	
	遺伝子工学	4	1			前	24	
	腫瘍治療学	4	1			後	24	
	薬用植物学	1	1			後	24	
	生薬学	2	1			前	24	
	天然医薬品化学Ⅰ	3	1			後	24	
	天然医薬品化学Ⅱ	4	1			前	24	
	和漢薬学	2	1			後	24	

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	東洋医薬学	3	1			後	24	
	漢方治療学	4	1			前	24	
	機能形態学Ⅰ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅱ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅲ	2	1			前	24	
	病理学	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅰ	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅱ	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅲ	2	1			後	24	
	生理・薬理学Ⅳ	2	1			後	24	
	生理・薬理学Ⅴ	3	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅵ	3	1			前	24	
	応用薬理学	3	1			後	24	
	免疫学	3	1			後	24	
	臨床医学概論	4	1			後	24	
	衛生化学Ⅰ	2	1			後	24	
	衛生化学Ⅱ	3	1			前	24	
	臨床検査学	3	1			前	24	
	薬物代謝学	3	1			後	24	
	公衆衛生学	3	1			後	24	
	身体の特異な働き	2	1			後	24	
	環境科学	1	1			前	24	
	食品栄養学	4		1		前	24	
	栄養管理学	4		1		後	24	
	薬局方概論	3	1			後	24	
	薬剤学Ⅰ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅱ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅲ	3	1			前	24	
	製剤学	3	1			前	24	
	調剤学	3	1			後	24	
	基礎薬物動態学	2		1		後	24	
	薬物動態学Ⅰ	3	1			前	24	
	薬物動態学Ⅱ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅰ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅱ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅲ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅳ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅴ	4	1			後	24	
	薬物治療学Ⅵ	4	1			後	24	
	一般用医薬品学	4	1			前	24	
	医事法学演習	4	1			後	24	
	薬事関係法規Ⅰ	4	1			前	24	
	薬事関係法規Ⅱ	6	1			前	24	
	治験コーディネーター論	6	1			前	24	
	基礎薬学総合演習	4	8			通	192	

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	セーフティマネジメント演習	5		1		通	24	臨床薬学コース
	先端医療学	5		1		通	24	
	病院薬学演習	5		1		通	24	
	薬局経営管理学	5		1		通	24	予防薬学コース
	一般用医薬品学演習	5		1		通	24	
	食品医薬品相互作用論	5		1		通	24	
	乱用薬物・毒物学	5		1		通	24	コース共通
	漢方治療学演習	5		1		通	24	
	薬学総合演習Ⅰ	6	9			前	216	
	薬学総合演習Ⅱ	6	10			後	240	5年次においては「臨床薬学コース」又は「予防薬学コース」を必ず選択し、(※下記に示す)規定の選択必修科目を修得すること。
	薬化学実習	2	1			後	45	
	分析学実習	2	1			後	45	
	生薬学実習	3	1			前	45	
	基礎生化学実習	2	1			後	45	
	生化学実習	3	1			前	45	
	基礎薬理学実習	3	1			前	45	
	薬理学実習	3	1			後	45	
	薬剤学実習	3	1			後	45	
	衛生薬学実習	3	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅰ	4	2			前	90	
	実務実習事前学習Ⅱ	4	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅲ	4	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅳ	4	1			後	45	
	特別研究Ⅰ	5	7			通	168	
	特別研究Ⅱ	6	15			前	360	
	実務実習Ⅰ	5	10			通	450	
	実務実習Ⅱ	5	10			通	450	

※臨床薬学コース：「セーフティマネジメント演習」、「先端医療学」、「病院薬学演習」を修得し、「乱用薬物・毒物学」、「漢方治療学演習」の中から1科目以上を修得すること。

※予防薬学コース：「薬局経営管理学」、「一般用医薬品学演習」、「食品医薬品相互作用論」を修得し、「乱用薬物・毒物学」、「漢方治療学演習」の中から1科目以上を修得すること。

卒業要件として、専門教育科目の中から必修科目163単位、コース別選択必修科目4単位、選択科目4単位以上、合計171単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて203単位以上修得のこと。

ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

3-1-3 : 2008カリキュラム（平成20～23年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2			前	30	必修科目14単位、選択科目2単位以上、小計16単位以上修得のこと
	英語Ⅱ	1	2			後	30	
	メディアリテラシー	1	2			前	30	
	情報処理入門	1	2			後	30	
	情報処理演習	2		2		前	30	
	エンカレッジ教育	1	2			前	30	
	キャリア教育	1	2			前	30	
	コミュニケーション論	1	2			前	30	
	QOL概論	1		1		前	15	
	人間の尊厳	1		1		前	15	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	国際人道援助論	2		2		後	30	
学科基礎科目	外書講読Ⅰ	1	2			後	30	必修科目26単位、選択科目4単位以上、小計30単位以上修得のこと
	外書講読Ⅱ	2	2			前	30	
	外書講読Ⅲ	3	2			前	30	
	理科系作文法Ⅰ	1	2			前	30	
	理科系作文法Ⅱ	1	2			後	30	
	法学Ⅰ	1	2			前	30	
	法学Ⅱ	1	2			後	30	
	人間関係論	2		2		前	30	
	生物学Ⅰ	1	2			前	30	
	生物学Ⅱ	1		2		前	30	
	物理学Ⅰ	1	2			前	30	
	物理学Ⅱ	1		2		前	30	
	化学Ⅰ	1	2			前	30	
	化学Ⅱ	1		2		前	30	
	化学演習Ⅰ	1			2	前	30	
	化学演習Ⅱ	1			2	後	30	
	倫理学	1		2		前	30	
	哲学	2		2		前	30	
	心理学	1		2		前	30	
	総合学習Ⅰ	1	2			前	30	
	総合学習Ⅱ	2	2			前	30	
	総合学習Ⅲ	3	2			前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目16単位以上、学科共通基礎科目30単位以上、合計46単位以上修得のこと。

ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	薬学入門	1	1			後	24	
	早期体験学習	1		1		後	24	
	薬学数学	1	1			前	24	
	薬学数学演習	1			1	後	24	
	プレゼンテーション概論	1	1			前	24	
	医薬情報学	3		1		後	24	
	医薬情報学演習	4		1		後	24	
	くすりの歩み	2		1		前	24	
	薬学と生命倫理Ⅰ	2	1			前	24	
	薬学と生命倫理Ⅱ	3	1			前	24	
	医療概論	1	1			後	24	
	コミュニケーション演習	4	1			後	24	
	薬学英語Ⅰ	2		1		後	24	
	薬学英語Ⅱ	4		1		後	24	
	無機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	無機化学Ⅱ	2	1			前	24	
	有機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	有機化学Ⅱ	2	1			前	24	
	有機化学Ⅲ	2	1			後	24	
	有機化学Ⅳ	3	1			後	24	
	医薬品化学	4	1			前	24	
	放射化学・薬品学	2	1			前	24	
	生物有機化学	3	1			前	24	
	反応有機化学	3	1			後	24	
	分析化学Ⅰ	1	1			後	24	
	分析化学Ⅱ	2	1			前	24	
	分析化学Ⅲ	2	1			後	24	
	機器分析学	3	1			前	24	
	応用機器分析学	3	1			後	24	
	物理化学Ⅰ	2	1			前	24	
	物理化学Ⅱ	2	1			後	24	
	基礎生化学	1	1			後	24	
	生化学Ⅰ	2	1			前	24	
	生化学Ⅱ	2	1			後	24	
	生化学Ⅲ	2	1			後	24	
	ウイルス学	2	1			後	24	
	細菌学	3	1			前	24	
	生物統計学	2	1			前	24	
	細胞生物学	3	1			前	24	
	遺伝子工学	4	1			前	24	
	腫瘍治療学	4	1			後	24	
	薬用植物学	1	1			後	24	
	生薬学	2	1			前	24	
	天然医薬品化学Ⅰ	3	1			後	24	
	天然医薬品化学Ⅱ	4	1			前	24	
	和漢薬学	2	1			後	24	

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	東洋医薬学	3	1			後	24	
	漢方治療学	4	1			前	24	
	機能形態学Ⅰ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅱ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅲ	2	1			前	24	
	病理学	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅰ	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅱ	2	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅲ	2	1			後	24	
	生理・薬理学Ⅳ	2	1			後	24	
	生理・薬理学Ⅴ	3	1			前	24	
	生理・薬理学Ⅵ	3	1			前	24	
	応用薬理学	3	1			後	24	
	免疫学	3	1			後	24	
	臨床医学概論	4	1			後	24	
	衛生化学Ⅰ	2	1			後	24	
	衛生化学Ⅱ	3	1			前	24	
	臨床検査学	3	1			前	24	
	薬物代謝学	3	1			後	24	
	公衆衛生学	3	1			後	24	
	身体の特異な働き	2	1			後	24	
	環境科学	1	1			前	24	
	食品栄養学	4		1		前	24	
	栄養管理学	4		1		後	24	
	薬局方概論	3	1			後	24	
	薬剤学Ⅰ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅱ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅲ	3	1			前	24	
	製剤学	3	1			前	24	
	調剤学	3	1			後	24	
	基礎薬物動態学	2		1		後	24	
	薬物動態学Ⅰ	3	1			前	24	
	薬物動態学Ⅱ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅰ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅱ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅲ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅳ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅴ	4	1			後	24	
	薬物治療学Ⅵ	4	1			後	24	
	一般用医薬品学	4	1			前	24	
	医事法学演習	4	1			後	24	
	薬事関係法規Ⅰ	4	1			前	24	
	薬事関係法規Ⅱ	6	1			前	24	
	治験コーディネーター論	6	1			前	24	
	基礎薬学総合演習	4	8			通	192	

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	セーフティマネージメント演習	5		1		通	24	臨床薬学コース
	先端医療学	5		1		通	24	
	病院薬学演習	5		1		通	24	
	薬局経営管理学	5		1		通	24	予防薬学コース
	一般用医薬品学演習	5		1		通	24	
	食品医薬品相互作用論	5		1		通	24	
	乱用薬物・毒物学	5		1		通	24	コース共通
	漢方治療学演習	5		1		通	24	
	薬学総合演習Ⅰ	6	9			前	216	
	薬学総合演習Ⅱ	6	10			後	240	5年次においては 「臨床薬学コース」 又は「予防薬学コース」 を必ず選択し、 (※下記に示す)規定 の選択必修科目を修 得すること。
	薬化学実習	2	1			後	45	
	分析学実習	2	1			後	45	
	生薬学実習	3	1			前	45	
	基礎生化学実習	2	1			後	45	
	生化学実習	3	1			前	45	
	基礎薬理学実習	3	1			前	45	
	薬理学実習	3	1			後	45	
	薬剤学実習	3	1			後	45	
	衛生薬学実習	3	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅰ	4	2			前	90	
	実務実習事前学習Ⅱ	4	3			後	135	
	特別研究Ⅰ	5	7			通	168	
	特別研究Ⅱ	6	15			前	360	
	実務実習Ⅰ	5	10			通	450	
	実務実習Ⅱ	5	10			通	450	

※臨床薬学コース：「セーフティマネージメント演習」、「先端医療学」、「病院薬学演習」を修得し、「乱用薬物・毒物学」、「漢方治療学演習」の中から1科目以上を修得すること。

※予防薬学コース：「薬局経営管理学」、「一般用医薬品学演習」、「食品医薬品相互作用論」を修得し、「乱用薬物・毒物学」、「漢方治療学演習」の中から1科目以上を修得すること。

卒業要件として、専門教育科目の中から必修科目163単位、コース別選択必修科目4単位、選択科目4単位以上、合計171単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて217単位以上修得のこと。

ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

3-1-4：2006カリキュラム（平成18～19年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
基 礎 科 目	英語	1	1			前	24	
	外書講読Ⅰ	1	1			後	24	
	外書講読Ⅱ	2	1			前	24	
	外書講読Ⅲ	3	1			前	24	
	英会話Ⅰ	1	1			前	24	
	英会話Ⅱ	1	1			後	24	
	理科系作文法Ⅰ	1	1			前	24	
	理科系作文法Ⅱ	1	1			後	24	
	法学Ⅰ	1	1			前	24	
	法学Ⅱ	1	1			後	24	
	情報処理入門	1	1			前	24	
	情報処理演習Ⅰ	1	1			後	24	
	情報処理演習Ⅱ	2	1			前	24	
	人間関係論	2		1		前	24	
	生物学Ⅰ	1	1			前	24	
	生物学Ⅱ	1	1			前	24	
	生物学演習	2			1	後	24	
	物理学Ⅰ	1	1			前	24	
	物理学Ⅱ	1	1			前	24	
	物理学演習	1			1	後	24	
	化学Ⅰ	1	1			前	24	
	化学Ⅱ	1	1			前	24	
	化学演習	1			1	後	24	
	倫理学	1		1		前	24	
	哲学	2		1		前	24	
	心理学	1		1		前	24	
	国際保健論	1		1		前	24	
	国際人道援助論	1		1		後	24	
	総合学習Ⅰ	1	1			前	24	
	総合学習Ⅱ	2	1			前	24	
	総合学習Ⅲ	4	1			前	24	

卒業要件として、基礎科目の中から必修科目22単位、選択科目2単位以上、合計24単位以上修得のこと。ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	薬学入門Ⅰ	1	1			前	24	
	薬学入門Ⅱ	1	1			後	24	
	早期体験学習	1		1		後	24	
	数学	1		1		前	24	
	コミュニケーション概論	1	1			前	24	
	プレゼンテーション概論	1	1			前	24	
	セーフティマネジメント概論	1	1			後	24	
	医薬情報学	3		1		後	24	
	医薬情報学演習	4		1		後	24	
	くすりを考える	1	1			前	24	
	くすりの歩み	1		1		前	24	
	くすりの科学Ⅰ	1	1			前	24	
	くすりの科学Ⅱ	1	1			後	24	
	薬学と社会	1	1			前	24	
	薬学と生命倫理Ⅰ	2	1			前	24	
	薬学と生命倫理Ⅱ	3	1			前	24	
	医療概論	2	1			後	24	
	医療心理学	2	1			前	24	
	医療ビジネス概論	1	1			前	24	
	コミュニケーション演習	4	1			後	24	
	薬学英語Ⅰ	2		1		後	24	
	薬学英語Ⅱ	4		1		後	24	
	無機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	無機化学Ⅱ	2	1			前	24	
	無機化学演習	2			1	後	24	
	有機化学Ⅰ	1	1			後	24	
	有機化学Ⅱ	1	1			後	24	
	有機化学Ⅲ	2	1			前	24	
	有機化学演習	2			1	後	24	
	生物物理化学	2	1			後	24	
	医薬品化学	4	1			前	24	
	放射化学・薬品学	2	1			前	24	
	生物有機化学	2	1			前	24	
	有機合成化学	3	1			前	24	
	反応有機化学	4	1			前	24	
	分析化学Ⅰ	1	1			後	24	
	分析化学Ⅱ	2	1			前	24	
	分析化学Ⅲ	2	1			後	24	
	分析化学演習	3			1	前	24	
	機器分析学	3	1			前	24	
	応用機器分析学	3	1			後	24	
	物理化学Ⅰ	1	1			後	24	
	物理化学Ⅱ	2	1			前	24	
	物理化学演習	2			1	後	24	
	基礎生化学	1	1			後	24	
	生化学Ⅰ	2	1			前	24	

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	生化学Ⅱ	2	1			後	24	
	生化学Ⅲ	2	1			後	24	
	ウイルス学	2	1			後	24	
	細菌学	3	1			前	24	
	生物統計学	2	1			前	24	
	細胞工学	3		1		前	24	
	遺伝子工学	4	1			前	24	
	腫瘍治療学	4	1			後	24	
	薬用植物学	1	1			後	24	
	生薬学	2	1			前	24	
	天然医薬品化学Ⅰ	3	1			前	24	
	天然医薬品化学Ⅱ	4	1			後	24	
	和漢薬学	2	1			後	24	
	東洋医薬学	3	1			後	24	
	漢方治療学	4	1			前	24	
	機能形態学Ⅰ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅱ	1	1			後	24	
	機能形態学Ⅲ	2	1			前	24	
	機能形態学Ⅳ	2	1			前	24	
	病態生理学Ⅰ	3	1			前	24	
	病態生理学Ⅱ	3	1			後	24	
	病理学	2	1			前	24	
	薬理学Ⅰ	2	1			後	24	
	薬理学Ⅱ	2	1			後	24	
	薬理学Ⅲ	3	1			前	24	
	薬理学Ⅳ	3	1			前	24	
	応用薬理学	3	1			後	24	
	免疫学	3	1			後	24	
	衛生化学Ⅰ	2	1			後	24	
	衛生化学Ⅱ	3	1			前	24	
	臨床検査学Ⅰ	3	1			前	24	
	臨床検査学Ⅱ	3	1			後	24	
	薬物代謝学	3	1			後	24	
	公衆衛生学	3	1			後	24	
	身体の特異的な働き	2	1			後	24	
	環境科学	1	1			前	24	
	食品栄養学	4		1		前	24	
	薬局方概論	3	1			後	24	
	薬剤学Ⅰ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅱ	2	1			後	24	
	薬剤学Ⅲ	3	1			前	24	
	薬剤学演習	3			1	前	24	
	製剤学	3	1			前	24	
	調剤学	3	1			後	24	
	薬物動態学	3	1			前	24	
	処方解析学Ⅰ	3	1			後	24	
	処方解析学Ⅱ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅰ	3	1			後	24	
	薬物治療学Ⅱ	3	1			前	24	
	薬物治療学Ⅲ	4	1			前	24	
	薬物治療学Ⅳ	4	1			前	24	
	一般用医薬品学	4	1			前	24	
	医薬品開発論	3	1			後	24	
	臨床医学概論	4	1			後	24	
	医事法学演習	4	1			後	24	

分野別	科 目	開講年	単 位 数			開講期	時間数	備 考
			必修	選択	自由			
専 門 教 育 科 目	薬事関係法規Ⅰ	4	1			前	24	
	薬事関係法規Ⅱ	6	1			前	24	
	治験コーディネーター論	6		1		前	24	
	基礎薬学総合演習	4	8			通	192	
	セーフティマネジメント演習	5		1		通	24	臨床薬学コース
	先端医療学	5		1		通	24	
	病院薬学演習	5		1		通	24	
	薬局経営管理学	5		1		通	24	予防薬学コース
	一般用医薬品学演習	5		1		通	24	
	食品医薬品相互作用論	5		1		通	24	
	乱用薬物・毒物学	5		1		通	24	共通
	漢方治療学演習	5		1		通	24	
	薬学総合演習Ⅰ	6	9			前	216	
	薬学総合演習Ⅱ	6	10			後	240	5年次においては、「臨床薬学コース」又は「予防薬学コース」を必ず選択し、(※下記に示す)規定の選択必修科目を修得すること。
	薬化学実習	2	1			後	45	
	分析学実習	2	1			後	45	
	生薬学実習	3	1			前	45	
	基礎生化学実習	2	1			後	45	
	生化学実習	3	1			前	45	
	基礎薬理学実習	3	1			前	45	
	薬理学実習	3	1			後	45	
	薬剤学実習	3	1			後	45	
	衛生薬学実習	3	1			後	45	
	実務実習事前学習Ⅰ	4	2			前	90	
	実務実習事前学習Ⅱ	4	3			後	135	
	特別研究Ⅰ	5	7			通	168	
	特別研究Ⅱ	6	15			前	360	
	実務実習Ⅰ	5	10			通	450	
	実務実習Ⅱ	5	10			通	450	

※臨床薬学コース：「セーフティマネジメント論」、「先端医療学」、「病院薬学演習」を修得し、「乱用薬物・毒物学」、「漢方治療学演習」の中から1科目以上を修得すること。

※予防薬学コース：「薬局経営管理学」、「一般用医薬品学演習」、「食品医薬品相互作用論」を修得し、「乱用薬物・毒物学」、「漢方治療学演習」の中から1科目以上を修得すること。

卒業要件として、必修科目172単位、コース別選択必修科目4単位、選択科目4単位以上、合計180単位以上修得のこと。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて204単位以上修得のこと。ただし、自由科目は卒業要件単位に含まない。

3-2 動物生命薬科学科

3-2-1 : 2019カリキュラム（令和元年度（平成31年度）以降の入学生）

基礎科目

分野別		科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
				必修	選択			
大学共通基礎科目	共通英語情報教育	英語Ⅰ	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得すること。
		英語Ⅱ	1		2	後	30	
		情報処理入門	1	2		前	30	
		情報処理演習	2		2	前	30	
	総合教育	キャリア教育	1	2		前	30	
		コミュニケーション論	1		2	後	30	
		QOLと人間の尊厳	1		2	前	30	
		日向国地域論	1		2	後	30	
		国際保健福祉論	2		2	前	30	
		ボランティア活動	1		2	通	30	
学科基礎科目		英語Ⅲ	1		2	後	30	学科基礎科目の中から14単位以上修得すること。
		英語Ⅳ	1		2	後	30	
		大学英語Ⅰ	2		2	前	30	
		大学英語Ⅱ	2		2	後	30	
		実用英語Ⅰ	2		2	前	30	
		実用英語Ⅱ	2		2	後	30	
		文学	1		2	前	30	
		社会学	1		2	前	30	
		心理学	1		2	前	30	
		歴史と社会	2		2	前	30	
		アジアと世界	2		2	後	30	
		哲学	2		2	前	30	
		倫理学	1		2	前	30	
		数学Ⅰ	1		2	前	30	
		数学Ⅱ	1		2	後	30	
		化学Ⅰ	1		2	前	30	
		化学Ⅱ	1		2	後	30	
		化学Ⅲ	2		2	前	30	
		生物学Ⅰ	1		2	前	30	
		生物学Ⅱ	1		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学科基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門基礎科目	飼料学	2		2	後	30	専門基礎科目の中から30単位以上修得すること。
	解剖学Ⅰ	1	2		前	30	
	解剖学Ⅱ	1	2		後	30	
	解剖学実習Ⅰ	1	2		前	60	
	解剖学実習Ⅱ	1	2		後	60	
	生理学Ⅰ	1	2		前	30	
	生理学Ⅱ	1	2		後	30	
	生理学Ⅲ	1	2		後	30	
	有機化学Ⅰ	1	2		後	30	
	有機化学Ⅱ	2		2	前	30	
	基礎生化学	1	2		前	30	
	基礎生化学演習	1		2	前	30	
	生物統計学Ⅰ	2		2	前	30	
	生物統計学Ⅱ	2		2	後	30	
	実験動物学Ⅰ	2	2		前	30	
	実験動物学Ⅱ	2	2		後	30	
	実験動物学演習	3		2	前	30	
	実験動物学実習	3		2	前	60	
	野生動物学	4		2	前	30	
	動物行動学	4		2	後	30	
	微生物学Ⅰ	2	2		前	30	
	微生物学Ⅱ	2	2		後	30	
	微生物学実習	3	2		前	60	
	組織学Ⅰ	1	2		前	30	専門科目の中から70単位以上修得すること。
	組織学Ⅱ	1		2	後	30	
	薬理学Ⅰ	2	2		前	30	
	薬理学Ⅱ	2	2		後	30	
	薬理学Ⅲ	4		2	前	30	
	病理学Ⅰ	2	2		前	30	
	病理学Ⅱ	2	2		後	30	
	寄生虫学	3	2		前	30	
	栄養学	2		2	前	30	
	動物感染症学	3		2	後	30	
	動物繁殖学	3		2	前	30	
	動物看護学概論	2		2	前	30	
	動物医療関連法規	2		1	後	15	
	動物福祉・倫理	2		1	前	15	
	動物医療コミュニケーション	2		1	前	15	
	動物臨床看護学総論	2		2	後	30	
	動物臨床検査学	3		2	前	30	
	動物内科看護学	2		2	前	30	
	動物外科看護学	3		2	前	30	
	動物臨床看護学各論Ⅰ	3		2	前	30	
	動物臨床看護学各論Ⅱ	3		2	前	30	
	動物臨床看護学各論Ⅲ	3		2	後	30	
	動物臨床看護学各論Ⅳ	3		2	後	30	
	動物臨床演習	4		2	通	30	
	動物臨床検査学実習Ⅰ	3		2	前	60	
	動物臨床検査学実習Ⅱ	3		2	後	60	
	動物内科看護学実習Ⅰ	2		2	前	60	
	動物内科看護学実習Ⅱ	2		2	後	60	
	動物外科看護学実習Ⅰ	3		2	前	60	
	動物外科看護学実習Ⅱ	3		2	後	60	
	公衆衛生学Ⅰ	2	2		前	30	
	公衆衛生学Ⅱ	2	2		後	30	
	公衆衛生学Ⅲ	4	2		前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門科目	公衆衛生学演習Ⅰ	3	2		後	30	
	公衆衛生学演習Ⅱ	4	2		後	30	
	人間動物関係学	3		2	前	30	
	畜産学	3		2	前	30	
	伴侶動物学	4		2	前	30	
	生涯学習概論	4		2	後	30	
	博物館概論	2		2	前	30	
	博物館経営論	4		2	後	30	
	博物館資料論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館資料論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館資料保存論	3		2	後	30	
	博物館展示論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館展示論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館教育論	4		2	前	30	
	博物館情報・メディア論	4		2	後	30	
	博物館実習	4		3	前	90	
	動物実習基礎Ⅰ	1	2		前	60	
	動物実習基礎Ⅱ	1	2		後	60	
	動物実習基礎Ⅲ	2	2		前	30	
	動物実習基礎Ⅳ	2	2		後	30	
	動物臨床看護学実習Ⅰ	3	2		前	60	
	動物臨床看護学実習Ⅱ	3	2		後	60	
	動物実習応用Ⅰ	4	2		前	60	
	動物実習応用Ⅱ	4	2		後	60	
	動物看護総合実習Ⅰ	3		4	前	120	
	動物看護総合実習Ⅱ	4		4	前	120	
	畜産学実習	4		1	前	30	
	卒業研究	4	2		後	30	

卒業要件として、専門基礎科目の中から30単位以上、専門科目の中から70単位以上修得すること。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

3-2-2 : 2016カリキュラム（平成28年～平成30年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2	前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得すること。
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	情報処理入門	1		2	後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	キャリア教育	1	2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2	後	30	
	QOLと人間の尊厳	1		2	前	30	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学科基礎科目	英語Ⅲ	3		2	前	30	学科基礎科目の中から30単位以上修得すること。
	英語Ⅳ	3		2	後	30	
	大学英語Ⅰ	2		2	前	30	
	大学英語Ⅱ	2		2	後	30	
	英会話Ⅰ	1		2	前	30	
	英会話Ⅱ	1		2	後	30	
	大学の英作文Ⅰ	2		2	前	30	
	大学の英作文Ⅱ	2		2	後	30	
	実用英語Ⅰ	1		2	前	30	
	実用英語Ⅱ	2		2	後	30	
	文学・人間・社会Ⅰ	2		2	前	30	
	文学・人間・社会Ⅱ	2		2	後	30	
	芸術・人間・社会Ⅰ	1		2	前	30	
	芸術・人間・社会Ⅱ	1		2	後	30	
	アジアと世界Ⅰ	1		2	後	30	
	アジアと世界Ⅱ	2		2	前	30	
	哲学	2		2	前	30	
	倫理学	1		2	前	30	
	PBLⅠ	2	2		前	30	
	PBLⅡ	2	2		後	30	
	国際政治学	1		2	後	30	
	大学の代数Ⅰ	1		2	前	30	
	大学の代数Ⅱ	1		2	後	30	
	化学Ⅰ	1		2	前	30	
	化学Ⅱ	1		2	後	30	
	化学Ⅲ	2		2	前	30	
	生物学Ⅰ	1		2	前	30	
	生物学Ⅱ	1		2	前	30	

卒業要件として、基礎科目の中から40単位以上修得すること。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門基礎科目	飼料学	2		2	後	30	専門基礎科目の中から29単位以上修得すること。
	薬用植物学	1		2	前	30	
	解剖学Ⅰ	1	2		前	30	
	解剖学Ⅱ	1	2		後	30	
	解剖学実習Ⅰ	1	2		前	60	
	解剖学実習Ⅱ	1	2		後	60	
	生理学Ⅰ	1	2		前	30	
	生理学Ⅱ	1	2		後	30	
	生理学Ⅲ	1		2	前	30	
	有機化学Ⅰ	1	2		後	30	
	有機化学Ⅱ	2		2	前	30	
	基礎生化学	1	2		後	30	
	生化学	2		2	後	30	
	基礎生化学演習	2		2	前	30	
	統計学Ⅰ	2		2	前	30	
	統計学Ⅱ	2		2	後	30	
	実験動物学	2	4		前	60	
	実験動物学演習	3		2	前	30	
	実験動物学実習	3		2	前	60	
	環境生物学Ⅰ	2		2	前	30	
	環境生物学Ⅱ	2		2	後	30	
	微生物学Ⅰ	2	2		前	30	
	微生物学Ⅱ	2	2		後	30	
	微生物学Ⅲ	3		2	前	30	
	微生物学実習	3	2		前	60	
専門科目	組織学Ⅰ	1		2	前	30	専門科目の中から55単位以上修得すること。
	組織学Ⅱ	1		2	後	30	
	薬理学Ⅰ	2	2		前	30	
	薬理学Ⅱ	2		2	後	30	
	薬理学Ⅲ	4		2	前	30	
	病理学総論	2	2		前	30	
	病理学各論	2	2		後	30	
	寄生虫学	3	2		前	30	
	栄養学	2		2	後	30	
	動物感染症学	3		2	後	30	
	動物繁殖学	3		2	前	30	
	動物臨床Ⅰ	2		2	後	30	
	動物臨床Ⅱ	3		2	前	30	
	動物臨床Ⅲ	3		2	前	30	
	動物臨床Ⅳ	3		2	後	30	
	動物臨床Ⅴ	3		2	後	30	
	動物臨床Ⅵ	3		2	後	30	
	動物臨床演習	3		2	前	30	
	動物臨床実習Ⅰ	3		2	前	60	
	動物臨床実習Ⅱ	3		2	後	60	
	公衆衛生学Ⅰ	2	2		前	30	
	公衆衛生学Ⅱ	2	2		後	30	
	公衆衛生学Ⅲ	3	2		前	30	
	公衆衛生学Ⅳ	4	2		前	30	
	公衆衛生学演習Ⅰ	3	2		後	30	
	公衆衛生学演習Ⅱ	4	2		前	30	
	畜産学Ⅰ	3		2	前	30	
	畜産学Ⅱ	3		2	後	30	
	外書講読Ⅰ	3		2	前	30	
	外書講読Ⅱ	3		2	後	30	
	外書講読Ⅲ	4		2	前	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門科目	外書講読Ⅳ	4		2	後	30	
	生涯学習概論	3		2	前	30	
	博物館概論	3		2	前	30	
	博物館経営論	4		2	後	30	
	博物館資料論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館資料論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館資料保存論	3		2	後	30	
	博物館展示論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館展示論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館教育論	3		2	前	30	
	博物館情報・メディア論	3		2	前	30	
	博物館実習	4		3	前	90	
	動物と芸術	2		2	前	30	
	動物と音楽	2		2	後	30	
	基礎実習Ⅰ	1	2		前	60	
	基礎実習Ⅱ	1	2		後	60	
	飼育実習Ⅰ	3	2		前	60	
	飼育実習Ⅱ	3	2		後	60	
	飼育実習Ⅲ	4	2		前	60	
	飼育実習Ⅳ	4	2		後	60	
	特別演習	3		2	後	30	
	課外実習	3		1	前	30	
	総合演習Ⅰ	3	2		前	30	
	総合演習Ⅱ	3	2		後	30	
	総合演習Ⅲ	4	2		前	30	
	総合演習Ⅳ	4	2		後	30	
	卒業研究	4	2		後	30	

食品衛生管理者及び食品衛生監視員資格に関する科目をすべて修得すること。

卒業要件として、専門教育科目の中から84単位以上修得すること。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

3-2-3 : 2012カリキュラム（平成24～27年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2	前	30	大学共通基礎科目の中から14単位以上修得すること。
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	メディアリテラシー	1		2	前	30	
	情報処理入門	1		2	後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	エンカレッジ教育	1	2		前	30	
	キャリア教育	2	2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2	後	30	
	QOL概論	1		1	前	15	
	人間の尊厳	1		1	前	15	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	国際人道援助論	2		2	後	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学科基礎科目	英語Ⅲ	3		2	前	30	学科基礎科目の中から30単位以上修得すること。
	英語Ⅳ	3		2	後	30	
	大学英語Ⅰ	2		2	前	30	
	大学英語Ⅱ	2		2	後	30	
	英会話Ⅰ	1		2	前	30	
	英会話Ⅱ	1		2	後	30	
	大学の英作文Ⅰ	2		2	前	30	
	大学の英作文Ⅱ	2		2	後	30	
	実用英語Ⅰ	1		2	前	30	
	実用英語Ⅱ	2		2	後	30	
	文学・人間・社会Ⅰ	2		2	前	30	
	文学・人間・社会Ⅱ	2		2	後	30	
	芸術・人間・社会Ⅰ	1		2	前	30	
	芸術・人間・社会Ⅱ	1		2	後	30	
	アジアと世界Ⅰ	1		2	後	30	
	アジアと世界Ⅱ	2		2	前	30	
	哲学	2		2	前	30	
	倫理学	1		2	前	30	
	PBLⅠ	2	2		前	30	
	PBLⅡ	2	2		後	30	
	国際政治学	1		2	後	30	
	大学の代数Ⅰ	1		2	前	30	
	大学の代数Ⅱ	1		2	後	30	
	化学Ⅰ	1		2	前	30	
	化学Ⅱ	1		2	後	30	
	化学Ⅲ	2		2	前	30	
	生物学Ⅰ	1		2	前	30	
	生物学Ⅱ	1		2	前	30	

卒業要件として、基礎科目の中から44単位以上修得すること。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専門基礎科目	飼料学	2		2	後	30	専門基礎科目の中から29単位以上修得すること。
	薬用植物学	1		2	前	30	
	解剖学Ⅰ	1	2		前	30	
	解剖学Ⅱ	1	2		後	30	
	解剖学実習Ⅰ	1	2		前	60	
	解剖学実習Ⅱ	1	2		後	60	
	生理学Ⅰ	1	2		前	30	
	生理学Ⅱ	1	2		後	30	
	生理学Ⅲ	1		2	前	30	
	有機化学Ⅰ	1	2		後	30	
	有機化学Ⅱ	2		2	前	30	
	基礎生化学	1	2		後	30	
	生化学	2		2	後	30	
	基礎生化学演習	2		2	前	30	
	統計学Ⅰ	2		2	前	30	
	統計学Ⅱ	2		2	後	30	
	実験動物学	2	4		前	60	
	実験動物学演習	3		2	前	30	
	実験動物学実習	3		2	前	60	
	環境生物学Ⅰ	2		2	前	30	
	環境生物学Ⅱ	2		2	後	30	
	微生物学Ⅰ	2	2		前	30	
	微生物学Ⅱ	2	2		後	30	
	微生物学Ⅲ	3		2	前	30	
	微生物学実習	3	2		前	60	
専門科目	組織学Ⅰ	1		2	前	30	専門科目の中から51単位以上修得すること。
	組織学Ⅱ	1		2	後	30	
	薬理学Ⅰ	2	2		前	30	
	薬理学Ⅱ	2		2	後	30	
	薬理学Ⅲ	4		2	前	30	
	病理学総論	2	2		前	30	
	病理学各論	2	2		後	30	
	寄生虫学	3	2		前	30	
	栄養学	2		2	後	30	
	動物感染症学	3		2	後	30	
	動物繁殖学	3		2	前	30	
	動物臨床Ⅰ	2		2	後	30	
	動物臨床Ⅱ	3		2	前	30	
	動物臨床Ⅲ	3		2	前	30	
	動物臨床Ⅳ	3		2	後	30	
	動物臨床Ⅴ	3		2	後	30	
	動物臨床Ⅵ	3		2	後	30	
	動物臨床演習	3		2	前	30	
	動物臨床実習Ⅰ	3		2	前	60	
	動物臨床実習Ⅱ	3		2	後	60	
	公衆衛生学Ⅰ	2	2		前	30	
	公衆衛生学Ⅱ	2	2		後	30	
	公衆衛生学Ⅲ	3	2		前	30	
	公衆衛生学Ⅳ	4	2		前	30	
	公衆衛生学演習Ⅰ	3	2		後	30	
	公衆衛生学演習Ⅱ	4	2		前	30	
	畜産学Ⅰ	3		2	前	30	
	畜産学Ⅱ	3		2	後	30	
	外書講読Ⅰ	3		2	前	30	
	外書講読Ⅱ	3		2	後	30	
	外書講読Ⅲ	4		2	前	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専門科目	外書講読Ⅳ	4		2	後	30	
	生涯学習概論	3		2	前	30	
	博物館概論	3		2	前	30	
	博物館経営論	4		2	後	30	
	博物館資料論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館資料論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館資料保存論	3		2	後	30	
	博物館展示論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館展示論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館教育論	3		2	前	30	
	博物館情報・メディア論	3		2	前	30	
	博物館実習	4		3	前	90	
	動物と芸術	2		2	前	30	
	動物と音楽	2		2	後	30	
	基礎実習Ⅰ	1	2		前	60	
	基礎実習Ⅱ	1	2		後	60	
	飼育実習Ⅰ	3	2		前	60	
	飼育実習Ⅱ	3	2		後	60	
	飼育実習Ⅲ	4	2		前	60	
	飼育実習Ⅳ	4	2		後	60	
	特別演習	3		2	後	30	
	課外実習	3		1	前	30	
	総合演習Ⅰ	3	2		前	30	
	総合演習Ⅱ	3	2		後	30	
	総合演習Ⅲ	4	2		前	30	
	総合演習Ⅳ	4	2		後	30	
	卒業研究	4	2		後	30	

食品衛生管理者及び食品衛生監視員資格に関する科目をすべて修得すること。

卒業要件として、専門教育科目の中から80単位以上修得すること。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

3-2-4 : 2011カリキュラム（平成23年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1		2	前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得すること。
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	メディアリテラシー	1		2	前	30	
	情報処理入門	1		2	後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	エンカレッジ教育	1	2		前	30	
	キャリア教育	2	2		前	30	
	コミュニケーション論	1		2	後	30	
	QOL概論	1	1		前	15	
	人間の尊厳	1	1		前	15	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	国際人道援助論	2		2	後	30	
学 科 基 礎 科 目	法学Ⅰ	1		2	前	30	学科基礎科目の中から6単位以上修得すること。
	法学Ⅱ	1		2	後	30	
	英語Ⅲ	3		2	前	30	
	英語Ⅳ	3		2	後	30	
	英会話Ⅰ	1		2	前	30	
	英会話Ⅱ	1		2	後	30	
	哲学	2		2	前	30	
	倫理学	1		2	前	30	
	心理学	1		2	前	30	
	化学Ⅰ	1	2		後	30	
	化学Ⅱ	1		2	後	30	
	生物学Ⅰ	1		2	前	30	
	生物学Ⅱ	1		2	後	30	
	物理学Ⅰ	1	2		前	30	
	物理学Ⅱ	1		2	後	30	
	数学	1	2		前	30	
専 門 基 礎 科 目	基礎演習Ⅰ	1	2		前	30	専門基礎科目の中から26単位以上修得すること。
	基礎演習Ⅱ	1	2		後	30	
	基礎演習Ⅲ	2	2		後	30	
	基礎演習Ⅳ	2	2		後	30	
	総合演習Ⅰ	3	2		前	30	
	総合演習Ⅱ	3	2		後	30	
	総合演習Ⅲ	4	2		前	30	
	PBLⅠ	2	2		前	30	
	PBLⅡ	2	2		後	30	
	英語文学Ⅰ	2		2	前	30	
	英語文学Ⅱ	2		2	後	30	
	芸術・人間・社会Ⅰ	2		2	前	30	
	芸術・人間・社会Ⅱ	2		2	後	30	
	情報処理応用演習	2		2	後	30	
	政治学	1		2	後	30	
	行政学	3		2	後	30	
	国際関係論	1		2	後	30	
	世界の中の日本	2		2	後	30	
	生態学	4		2	前	30	
	環境学	4		2	前	30	
	衛生統計学Ⅰ	2	2		前	30	
	衛生統計学Ⅱ	2	2		後	30	
	医療ビジネス概論	1		2	前	30	
	医療概論	2		2	後	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 基 礎 科 目	臨床医学概論	4		2	後	30	
	大学の英作文Ⅰ	2		2	前	30	
	大学の英作文Ⅱ	2		2	後	30	
	外書講読Ⅰ	1		2	前	30	
	外書講読Ⅱ	2		2	後	30	
	外書講読Ⅲ	3		2	前	30	
	薬学英語	2		2	後	30	
	医学英語	4		2	後	30	
	大学英语	2		1	前	15	
	実用英語	3		1	前	15	
	薬学入門Ⅰ	1	2		前	30	
	薬学入門Ⅱ	1		2	後	30	
	薬学と社会	1		2	前	30	
	くすりの歩み	1		2	前	30	
	薬学と生命倫理Ⅰ	2	2		前	30	
	薬学と生命倫理Ⅱ	3		2	前	30	
	動物人間関係学	1		4	通	60	
	基礎生化学演習	2		2	前	30	

卒業要件として、基礎科目の中から42単位以上修得すること。

專門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 科 目	有機化学Ⅰ	1	2		後	30	
	有機化学Ⅱ	2		2	前	30	
	有機化学Ⅲ	2		2	後	30	
	生物有機化学	2	2		前	30	
	有機合成化学	3		2	前	30	
	無機化学Ⅰ	1	2		前	30	
	無機化学Ⅱ	2		2	前	30	
	分析化学Ⅰ	1	2		前	30	
	分析化学Ⅱ	2		2	前	30	
	物理化学Ⅰ	1	2		後	30	
	物理化学Ⅱ	2		2	前	30	
	生物物理化学	2		2	後	30	
	基礎生化学	1	2		後	30	
	生化学Ⅰ	2		2	前	30	
	生化学Ⅱ	2		2	後	30	
	生化学Ⅲ	2		2	後	30	
	細胞工学	3		2	前	30	
	薬用植物学	1		2	前	30	
	生薬学	2		2	前	30	
	和漢薬学	2		2	後	30	
	漢方治療学	4		2	前	30	
	天然医薬品化学Ⅰ	3		2	前	30	
	天然医薬品化学Ⅱ	3		2	後	30	
	薬理学Ⅰ	2	2		前	30	
	薬理学Ⅱ	2		2	後	30	
	薬理学Ⅲ	3		2	前	30	
	薬剤学Ⅰ	4	2		後	30	
	薬剤学Ⅱ	4		2	後	30	
	薬剤学Ⅲ	4		2	前	30	
	製剤学	3		2	前	30	
	処方解析学Ⅰ	3		2	前	30	
	処方解析学Ⅱ	4		2	後	30	
	薬物治療学Ⅰ	3		2	後	30	
	薬物治療学Ⅱ	3		2	後	30	
	臨床検査学Ⅰ	3		2	前	30	
	臨床検査学Ⅱ	3		2	後	30	
	薬局方概論	2		2	前	30	
	薬事関連法規	4		2	前	30	
	病態生理学Ⅰ	3		2	後	30	
	病態生理学Ⅱ	3		2	後	30	
	食品栄養学	4		2	後	30	
	一般用医薬品学	4		2	後	30	
	解剖学Ⅰ	1	2		前	30	
	解剖学Ⅱ	1	2		後	30	
	組織学Ⅰ	1	2		前	30	
	組織学Ⅱ	1	2		後	30	
	微生物学Ⅰ	2	2		前	30	
	微生物学Ⅱ	2	2		後	30	
	比較生理学	1	2		後	30	
	動物生理学Ⅰ	2		2	前	30	
	動物生理学Ⅱ	2		2	後	30	
	免疫学Ⅰ	3		2	前	30	
	免疫学Ⅱ	3		2	後	30	
	毒性学	3	2		前	30	
	環境毒性学	3	2		後	30	
	公衆衛生学	2	2		前	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 科 目	環境衛生学	3	2		後	30	
	衛生化学Ⅰ	2	2		後	30	
	衛生化学Ⅱ	3		2	前	30	
	健康食品総論	4		2	後	30	
	ペット用薬品学	4		2	前	30	
	環境生物学	2		2	前	30	
	動物福祉・動物関連法規	3		2	前	30	
	遺伝育種学	3		2	前	30	
	動物行動学	4		2	後	30	
	動物繁殖学	3		2	前	30	
	動物管理学	3		2	後	30	
	寄生虫学	3	2		前	30	
	動物疾病学	3		2	前	30	
	動物栄養学	2		2	後	30	
	実験動物学	2	2		前	30	
	病理学総論	3		2	前	30	
	比較病理学	3		2	後	30	
	動物臨床検査学	3		2	前	30	
	動物臨床薬理学	3		2	後	30	
	動物医療看護学Ⅰ	3		1	前	15	
	動物医療看護学Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館概論	3		2	前	30	
	博物館経営論	4		2	後	30	
	博物館資料論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館資料論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館情報・メディア論	3		2	前	30	
	博物館資料保存論	3		2	後	30	
	博物館展示論Ⅰ	3		1	前	15	
	博物館展示論Ⅱ	3		1	後	15	
	博物館教育論	3		2	前	30	
	教育学	3		2	前	30	
	動物と芸術Ⅰ	3		1	前	30	
	動物と芸術Ⅱ	3		1	後	30	
	動物生理学実習	3		1	後	45	
	薬理学実習	3		1	前	45	
	動物臨床検査学実習	3		1	前	45	
	寄生虫学実習	3		1	後	45	
	比較病理学実習	4		1	前	45	
	実験動物学演習	2	2		後	30	
	実験動物学実習	3	1		後	45	
	薬品学演習	2	2		後	30	
	分析化学演習	4	1		前	30	
	免疫／微生物学実習	3	1		前	45	
	公衆衛生学実習	3		1	後	45	
	人間生物学演習	3		2	前	30	
	分子／細胞生物学実習	3		1	後	30	
	毒性学実習	3		1	後	45	
	環境生物学実習	2		1	後	30	
	動物医療看護学演習	3		1	後	15	
	実験動物施設実務実習	3		1	前	30	
	博物館実習	4		3	前	90	
	卒業研究Ⅰ	3	2		前	30	
	卒業研究Ⅱ	3	2		後	30	
	卒業研究Ⅲ	4	2		前	30	
	卒業研究Ⅳ	4	2		後	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から88単位以上修得すること。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて130単位以上修得すること。

4 生命医科学部

4-1 生命医科学科

4-1-1：2020カリキュラム（令和2年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	各分野から最低1科目以上修得 大学共通基礎科目の中から10単位以上修得すること。
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	情報処理入門	1		2	前	30	
	情報処理演習	1		2	前	30	
	キャリア教育	2		2	前	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2		前	30	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学科基礎科目	英語コミュニケーション	2		2	前	30	学科基礎科目の中から
	医療英語	2		2	前	30	
	生涯スポーツ論	1		2	前	30	
	生涯スポーツ実習	1		1	後	30	
	健康科学論	1		2	前	30	
	物理学	1		2	前	30	
	化学	1		2	前	30	
	生物学	1		2	前	30	
	分子生物学	1		2	後	30	
	法学	1		2	前	30	
	心理学	2		2	前	30	
	生命倫理学	2	2		後	30	
	医学概論	1	2		前	30	
	生命医科学概論	1	2		前	30	
	医療統計学	2		2	後	30	
	情報科学概論	2		2	前	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学科基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	公衆衛生学	1	2		後	30	
	解剖学Ⅰ	1	2		前	30	
	解剖学Ⅱ	2		2	前	30	
	解剖学実習	2		1	後	45	
	生理学Ⅰ	1	2		前	30	
	生理学Ⅱ	1		2	後	30	
	生理学実習	2		1	前	45	
	病理学Ⅰ	3	2		前	30	
	病理学Ⅱ	3		2	後	30	
	病理学実習	3		1	前	45	
	生化学Ⅰ	1	2		後	30	
	生化学Ⅱ	2		2	前	30	
	生化学実習	1		1	後	45	
	微生物学Ⅰ	1	2		後	30	
	微生物学Ⅱ	2		2	前	30	
	微生物学実習	2		1	後	45	
	医動物学	3		2	後	30	
	医動物学実習	3		1	後	30	
	検査機器総論Ⅰ	1	2		前	30	
	検査機器総論Ⅱ	3		1	後	15	
	医用工学概論	1	2		前	30	
	医用工学実習	1	1		前	45	
	臨床血液学Ⅰ	2		2	前	30	
	臨床血液学Ⅱ	2		2	後	30	
	臨床血液学実習Ⅰ	3		1	前	45	
	臨床血液学実習Ⅱ	3		1	後	45	
	臨床免疫学Ⅰ	2		2	後	30	
	臨床免疫学Ⅱ	3		2	前	30	
	臨床免疫学実習Ⅰ	3		1	前	45	
	臨床免疫学実習Ⅱ	3		1	後	45	
	生命医科学実習	3		1	後	45	
	臨床検査総論	2		2	前	30	
	臨床検査総論実習	2		1	後	45	
	臨床生理学Ⅰ	2		2	後	30	
	臨床生理学Ⅱ	3		2	前	30	
	臨床生理学実習	3		1	後	45	
	臨床化学Ⅰ	2		2	前	30	
	臨床化学Ⅱ	2		2	後	30	
	臨床化学実習Ⅰ	3		1	前	45	
	臨床化学実習Ⅱ	3		1	後	45	
	RⅠ検査学	2		2	後	30	
	医療安全管理学	3		1	前	15	
	医療安全管理学実習	3		1	後	30	
	検査管理総論（関係法規含む）	3		2	後	30	
	遺伝子検査学	2		2	前	30	
	臨床検査医学総論	3		2	後	30	
	臨床検査臨地実習	3・4		5	後	225	
	臨床細胞学総論Ⅰ	1		2	後	30	
	臨床細胞学総論Ⅱ	2		2	前	30	
	臨床細胞学総論Ⅲ	2		2	後	30	
	臨床細胞学演習Ⅰ	3		1	前	30	
	臨床細胞学演習Ⅱ	3		1	後	30	
	細胞診断学特論Ⅰ	4		4	前	120	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	細胞診断学特論Ⅱ	4		4	後	120	
	臨床薬理学	3		2	後	30	
	看護学概論	3		2	後	30	
	医用電気工学Ⅰ	1	2		前	30	
	医用電気工学Ⅱ	1		2	後	30	
	医用電気工学演習Ⅰ	1	1		前	30	
	医用電気工学演習Ⅱ	1		1	後	30	
	医用電気工学実習	2		1	前	45	
	医用電子工学Ⅰ	2		2	前	30	
	医用電子工学Ⅱ	2		2	後	30	
	医用電子工学演習Ⅰ	2		1	前	30	
	医用電子工学演習Ⅱ	2		1	後	30	
	医用電子工学実習	2		1	後	45	
	物性工学	3		2	前	30	
	材料工学	3		2	前	30	
	医用機器工学	3		2	前	30	
	医用化学	1		2	後	30	
	応用数学	2		2	前	30	
	応用数学演習	2		1	前	30	
	医療情報処理工学	1		2	後	30	
	医療情報処理工学実習	1		1	後	45	
	システム工学	3		2	後	30	
	医用工学	1	2		前	30	
	医用工学演習	1		1	後	30	
	生体計測装置学Ⅰ	1	2		前	30	
	生体計測装置学Ⅱ	3		2	後	30	
	生体計測装置学実習	3		1	後	45	
	臨床検査機器学	2		2	前	30	
	医用治療機器学	2		2	前	30	
	医用治療機器学実習	2		1	後	45	
	生体機能代行装置学Ⅰ	2		2	前	30	
	生体機能代行装置学Ⅱ	3		2	前	30	
	生体機能代行装置学Ⅲ	3		2	前	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅰ	2		1	後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅱ	3		1	後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅲ	3		1	後	30	
	生体機能代行装置学演習Ⅳ	4		1	後	30	
	生体機能代行装置学実習Ⅰ	2		1	後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅱ	3		1	後	45	
	生体機能代行装置学実習Ⅲ	3		1	後	45	
	医用機器安全管理学	3		2	前	30	
	医用機器安全管理学演習	3		1	後	30	
	医用機器安全管理学実習	3		1	後	45	
	患者安全管理学	3		2	後	30	
	臨床医学総論Ⅰ	2		2	前	30	
	臨床医学総論Ⅱ	2		2	後	30	
	臨床医学総論Ⅲ	3		2	前	30	
	臨床医学総論Ⅳ	3		2	後	30	
	臨床工学臨地実習	3・4		4	通	180	
	生命医科学特論Ⅰ	4		2	前	30	
	生命医科学特論Ⅱ	4		2	前	30	
	生命医科学特論Ⅲ	4		2	後	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門教育科目	臨床総合実習	3・4		4	前	180	※の2科目のうち、最低1科目は修得すること。
	総合演習	4		1	前	30	
	臨床検査学演習Ⅰ	4		2	前	30	
	臨床検査学演習Ⅱ	4		2	後	60	
	卒業研究Ⅰ	4		4	通	120	※
	卒業研究Ⅱ	4		4	通	120	※

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

4-1-2：2019カリキュラム（令和元年度（平成31年度）以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	共通英語	英語Ⅰ	1	2	前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得すること。
	共通英語	英語Ⅱ	1		後	30	
	情報教育	情報処理入門	1	2	後	30	
		情報処理演習	2	2	前	30	
	総合教育	キャリア教育	2	2	後	30	
		コミュニケーション論	1	2	前	30	
		QOLと人間の尊厳	1	2	前	30	
		日向国地域論	1	2	後	30	
		国際保健福祉論	2	2	前	30	
		ボランティア活動	1	2	通	30	
学科基礎科目	英会話		1	2	前	30	学科基礎科目の中から14単位以上修得すること。
	科学英語		3	2	前	30	
	生涯スポーツ論		1	2	前	30	
	生涯スポーツ実習		1	1	前・後	30	
	健康科学論		1	2	後	30	
	物理学		1	2	前	30	
	化学		1	2	前	30	
	生物学		1	2	前	30	
	分子生物学		1	2	後	30	
	細胞生物学		2	2	前	30	
	法学		1	2	前	30	
	哲学		1	2	後	30	
	生命倫理学		1	2	後	30	
	心理学		1	2	前	30	
	医療統計学		1	2	後	30	
	情報科学概論		2	2	後	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学科基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門科目	生命医科学概論	1	2		前	30	
	医学概論	1	2		前	30	
	公衆衛生学	1	2		後	30	
	解剖学Ⅰ	1	2		後	30	
	解剖学Ⅱ	2	2		前	30	
	解剖学実習	2	1		後	45	
	生理学Ⅰ	1	2		前	30	
	生理学Ⅱ	1	2		後	30	
	生理学実習	2	1		前	45	
	病理学Ⅰ	2	2		前	30	
	病理学Ⅱ	2	2		後	30	
	病理学実習	3	1		前	45	
	生化学Ⅰ	1	2		後	30	
	生化学Ⅱ	2	2		前	30	
	生化学実習	1	1		後	45	
	微生物学Ⅰ	1	2		後	30	
	微生物学Ⅱ	2	2		前	30	
	微生物学実習	2	1		後	45	
	医動物学	3	2		後	30	
	医動物学実習	3	1		後	45	
	検査機器総論Ⅰ	1	2		前	30	
	検査機器総論Ⅱ	3	1		後	15	
	検査基礎実習	1		1	後	45	
	医用工学概論	1	2		前	30	
	医用工学実習	1	1		後	45	
	臨床血液学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床血液学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床血液学実習Ⅰ	3	1		前	45	
	臨床血液学実習Ⅱ	3	1		後	45	
	臨床免疫学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床免疫学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床免疫学Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床免疫学実習Ⅰ	3	1		前	45	
	臨床免疫学実習Ⅱ	3	1		後	45	
	生命医科学実習	3		1	後	45	
	臨床検査総論	2	2		前	30	
	臨床検査総論実習	2	1		後	45	
	臨床生理学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床生理学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床生理学Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床生理学実習	3	1		後	45	
	臨床化学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床化学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床化学実習Ⅰ	3	1		前	45	
	臨床化学実習Ⅱ	3	1		前	45	
	RⅠ検査学	2	2		後	30	
	医療安全管理学	3	1		前	15	
	医療安全管理学実習	3	1		後	30	
	検査管理総論（関係法規含む）	3	2		後	30	
	遺伝子検査学	2		2	後	30	
	臨床医学総論	3		2	前	30	
	臨床検査医学総論	3		2	後	30	
	臨床実習	3		9	後	405	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門科目	臨床検査学演習Ⅰ	4		2	前	60	
	臨床検査学演習Ⅱ	4		2	後	60	
	臨床細胞学総論Ⅰ	1		2	後	30	
	臨床細胞学総論Ⅱ	2		2	前	30	
	臨床細胞学総論Ⅲ	2		2	後	30	
	臨床細胞学演習Ⅰ	3		1	前	30	
	臨床細胞学演習Ⅱ	3		1	後	30	
	細胞診断学特論Ⅰ	4		4	前	120	
	細胞診断学特論Ⅱ	4		4	後	120	
	医科学研究入門	4		2	通	30	
	医科学研究Ⅰ	4		2	前	30	
	医科学研究Ⅱ	4		2	後	30	
	生命医科学卒業研究	4		8	通	120	
	細胞診断学卒業研究	4		4	通	120	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

細胞検査士養成課程受講者は細胞診断学卒業研究を、その他の学生は生命医科学卒業研究を選択必修で習得すること。

4-1-3：2016カリキュラム（平成28～30年度の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得すること。
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	メディアリテラシー	1		2	前	30	
	情報処理入門	1		2	後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	エンカレッジ教育	1		2	後	30	
	キャリア教育	2		2	前	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOL概論	1	1		前	15	
	人間の尊厳	1	1		前	15	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	国際人道援助論	2		2	後	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学科基礎科目	英会話	1		2	前	30	学科基礎科目の中から14単位以上修得すること。
	実践英語Ⅰ	2		2	前	30	
	実践英語Ⅱ	2		2	後	30	
	実践英語Ⅲ	3		2	前	30	
	実践英語Ⅳ	3		2	後	30	
	物理学	1		2	前	30	
	化学	1		2	前	30	
	生物学	1		2	前	30	
	分子生物学	1	2		後	30	
	基礎免疫学	1	2		前	30	
	法学	1		2	前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	生命倫理学	1	2		後	30	
	心理学	1		2	前	30	
	統計学	1		2	後	30	
	情報科学概論	2	2		前	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門科目	生命医科学概論Ⅰ	1	2		前	30	
	生命医科学概論Ⅱ	1	2		後	30	
	医学概論	1	2		前	30	
	公衆衛生学	3		2	前	30	
	解剖学Ⅰ	1	2		後	30	
	解剖学Ⅱ	2	2		後	30	
	解剖学実習	2	1		後	45	
	生理学Ⅰ	1	2		前	30	
	生理学Ⅱ	1	2		後	30	
	生理学実習	2	1		前	45	
	病理学Ⅰ	2	2		前	30	
	病理学Ⅱ	2	2		後	30	
	病理学実習	3	1		前	45	
	生化学Ⅰ	1	2		前	30	
	生化学Ⅱ	1	2		後	30	
	生化学実習	2	1		前	45	
	微生物学Ⅰ	1	2		後	30	
	微生物学Ⅱ	2	2		前	30	
	微生物学実習	2	1		後	45	
	医動物学	3	2		後	30	
	医動物学実習	3	1		後	45	
	検査機器総論Ⅰ	1	2		前	30	
	検査機器総論Ⅱ	1	2		後	30	
	検査基礎実習	1		1	前	45	
	医用工学概論	1	2		前	30	
	医用工学実習	1	1		後	45	
	臨床血液学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床血液学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床血液学実習	3	2		前	90	
	臨床免疫学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床免疫学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床免疫学Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床免疫学実習Ⅰ	3	1		前	45	
	臨床免疫学実習Ⅱ	3	2		後	90	
	臨床検査総論	2	2		前	30	
	臨床検査総論実習	2	2		後	90	
	臨床生理学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床生理学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床生理学Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床生理学実習	3	2		後	90	
	臨床化学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床化学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床化学実習Ⅰ	3	1		前	45	
	臨床化学実習Ⅱ	3	2		前	90	
	RⅠ検査学	2	2		後	30	
	医療安全管理学	3	2		前	30	
	医療安全管理学実習	3	1		後	45	
	検査管理総論（関係法規含む）	3	2		後	30	
	遺伝子検査学	2		2	前	30	
	臨床医学総論	3		2	前	30	
	臨床検査医学総論	3		2	後	30	
	臨床実習	3	5		後	225	
	臨床検査学演習Ⅰ	4		2	前	60	
	臨床検査学演習Ⅱ	4		2	後	60	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門科目	臨床細胞学総論Ⅰ	1		2	後	30	※の2科目のうち、必ず1科目修得すること。
	臨床細胞学総論Ⅱ	2		2	前	30	
	臨床細胞学総論Ⅲ	2		2	後	30	
	臨床細胞学演習Ⅰ	3		1	前	30	
	臨床細胞学演習Ⅱ	3		1	後	30	
	細胞診断学特論Ⅰ	4		4	前	120	
	細胞診断学特論Ⅱ	4		4	後	120	
	生命医科学卒業研究Ⅰ ※	4		8	通	240	
	生命医科学卒業研究Ⅱ ※	4		8	通	240	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

4-1-4 : 2015カリキュラム（平成27年度の入学生）

基礎科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
大学共通基礎科目	英語Ⅰ	1	2		前	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得すること。
	英語Ⅱ	1		2	後	30	
	メディアリテラシー	1		2	前	30	
	情報処理入門	1		2	後	30	
	情報処理演習	2		2	前	30	
	エンカレッジ教育	1		2	後	30	
	キャリア教育	2		2	前	30	
	コミュニケーション論	1		2	前	30	
	QOL概論	1	1		前	15	
	人間の尊厳	1	1		前	15	
	日向国地域論	1		2	後	30	
	国際保健福祉論	2		2	前	30	
	国際人道援助論	2		2	後	30	
	ボランティア活動	1		2	通	30	
学科基礎科目	英会話	1		2	前	30	学科基礎科目の中から14単位以上修得すること。
	実践英語Ⅰ	2		2	前	30	
	実践英語Ⅱ	2		2	後	30	
	実践英語Ⅲ	3		2	前	30	
	実践英語Ⅳ	3		2	後	30	
	物理学	1		2	前	30	
	化学	1		2	前	30	
	生物学	1		2	前	30	
	分子生物学	1	2		後	30	
	基礎免疫学	1	2		前	30	
	法学	1		2	前	30	
	哲学	1		2	後	30	
	生命倫理学	1	2		後	30	
	心理学	1		2	前	30	
	統計学	1		2	後	30	
	情報科学概論	2	2		前	30	

卒業要件として、基礎科目の中から24単位以上修得すること。

専門教育科目

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専門科目	生命医科学概論Ⅰ	1	2		前	30	
	生命医科学概論Ⅱ	1	2		後	30	
	医学概論	1	2		前	30	
	公衆衛生学	3		2	前	30	
	解剖学Ⅰ	1	2		後	30	
	解剖学Ⅱ	2	2		後	30	
	解剖学実習	2	1		後	45	
	生理学Ⅰ	1	2		前	30	
	生理学Ⅱ	1	2		後	30	
	生理学実習	2	1		前	45	
	病理学Ⅰ	2	2		前	30	
	病理学Ⅱ	2	2		後	30	
	病理学実習	3	1		前	45	
	生化学Ⅰ	1	2		前	30	
	生化学Ⅱ	1	2		後	30	
	生化学実習	2	1		前	45	
	微生物学Ⅰ	1	2		後	30	
	微生物学Ⅱ	2	2		前	30	
	微生物学実習	2	1		後	45	
	医動物学	3	2		後	30	
	医動物学実習	3	1		後	45	
	検査機器総論Ⅰ	1	2		前	30	
	検査機器総論Ⅱ	1	2		後	30	
	検査基礎実習	1		1	後	45	
	医用工学概論	1	2		前	30	
	医用工学実習	1	1		後	45	
	臨床血液学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床血液学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床血液学実習	3	2		後	90	
	臨床免疫学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床免疫学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床免疫学Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床免疫学実習Ⅰ	3	1		前	45	
	臨床免疫学実習Ⅱ	3	2		後	90	
	臨床検査総論	2	2		前	30	
	臨床検査総論実習	2	2		後	90	
	臨床生理学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床生理学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床生理学Ⅲ	3	2		前	30	
	臨床生理学実習	3	2		後	90	
	臨床化学Ⅰ	2	2		前	30	
	臨床化学Ⅱ	2	2		後	30	
	臨床化学実習Ⅰ	3	1		前	45	
	臨床化学実習Ⅱ	3	2		前	90	
	RⅠ検査学	2	2		後	30	
	RⅠ検査学実習	2	1		後	45	
	検査管理総論（関係法規含む）	3	2		後	30	
	遺伝子検査学	2		2	前	30	
	臨床医学総論	3		2	前	30	
	臨床検査医学総論	3		2	後	30	
	臨床実習	3	5		後	225	
	臨床検査学演習Ⅰ	4		2	前	60	
	臨床検査学演習Ⅱ	4		2	後	60	
	臨床細胞学総論Ⅰ	1		2	後	30	
	臨床細胞学総論Ⅱ	2		2	前	30	
	臨床細胞学総論Ⅲ	2		2	後	30	

分野別	科 目	開講年	単 位 数		開講期	時間数	備 考
			必修	選択			
専 門 科 目	臨床細胞学演習Ⅰ	3		1	前	30	※の2科目のうち、必ず1科目 修得すること。
	臨床細胞学演習Ⅱ	3		1	後	30	
	細胞診断学特論Ⅰ	4		4	前	120	
	細胞診断学特論Ⅱ	4		4	後	120	
	生命医科学卒業研究Ⅰ ※	4		8	通	240	
	生命医科学卒業研究Ⅱ ※	4		8	通	240	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。

また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。

5 臨床心理学部

5-1 臨床心理学科

5-1-1 : 2020カリキュラム（令和2年度以降の入学生）

基礎科目

分野別	科目	開講年	単位数			開講期	時間数	備考
			必修	選択	自由			
大学 共通 基礎 科目	英語Ⅰ	1		2		前	30	各分野から最低1科目以上修得
	英語Ⅱ	1		2		後	30	
	情報処理入門	1		2		後	30	大学共通基礎科目の中から10単位以上修得
	情報処理演習	2		2		前	30	
	キャリア教育	2		2		後	30	
	コミュニケーション論	1		2		後	30	
	QOLと人間の尊厳	1	2			前	30	
	日向国地域論	1		2		後	30	
	国際保健福祉論	2		2		前	30	
	ボランティア活動	1		2		通	30	
学部 共通 基礎 科目	英語コミュニケーション	2	英語	2		前	30	学部共通基礎科目の中から14単位以上修得
	中国語Ⅰ	1		2		前	30	
	中国語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅰ	1		2		前	30	
	日本語Ⅱ	1		2		後	30	
	日本語Ⅲ	2		2		前	30	
	日本語Ⅳ	2		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅰa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅰb	1		2		後	30	
	日本語総合講座Ⅱa	1		2		前	30	
	日本語総合講座Ⅱb	1		2		後	30	
	哲学	1		2		後	30	
	倫理学	2		2		後	30	
	社会学	1		2		前	30	
	日本国憲法	2		2		前	30	
	経済学	2		2		前	30	
	生物学	1		2		後	30	
	インターンシップⅠ	1		1		後	30	
	インターンシップⅡ	2		1		前	30	
	インターンシップⅢ	2		1		後	30	
	健康科学論	1		2		後	30	
	生涯スポーツ論	1		2		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅰ	1		1		前	30	
	生涯スポーツ実習Ⅱ	1		1		後	30	
	基礎演習Ⅰ	1	1			前	30	
	基礎演習Ⅱ	1	1			後	30	

卒業要件として、大学共通基礎科目の中から10単位以上、学部共通基礎科目の中から14単位以上、合計24単位以上修得すること。

日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本語総合講座Ⅰa・Ⅰb・Ⅱa・Ⅱbは外国人留学生対象科目。

専門教育科目

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門基礎科目	社会福祉学	1		2	後	30	
	心理学概論	1	2		前	30	
	臨床心理学概論	1	2		後	30	
	心理学研究法	1		2	後	30	
	心理学統計法	1		2	前	30	
	臨床医学	2		2	前	30	
	解剖学	1		2	後	30	
	生理・病理学	2		2	後	30	
	人体の構造と機能及び疾病	1		2	後	30	
	発達心理学	1		2	前	30	
	知覚・認知心理学	2		2	前	30	
	学習・言語心理学	2		2	前	30	
	心理測定法演習	3		1	前	30	
	精神疾患とその治療	2		2	前	30	
	医療統計学演習	2		2	前	30	
公認心理師系科目	公認心理師の職責	4		2	前	30	
	感情・人格心理学	3		2	後	30	
	神経・生理心理学	2		2	後	30	
	社会・集団・家族心理学	1	2		後	30	
	障害者・障害児心理学	2		2	後	30	
	心理的アセスメント	2		2	後	30	
	心理学的支援法	3		2	前	30	
	健康・医療心理学	3		2	前	30	
	福祉心理学	3		2	後	30	
	教育・学校心理学	3		2	前	30	
	司法・犯罪心理学	3		2	後	30	
	産業・組織心理学	3		2	後	30	
	心理学実験	2		2	通	60	
	心理演習Ⅰ	3		1	前	30	
	心理演習Ⅱ	3		1	後	30	
	心理実習	4		2	通	90	
	関係行政論	4		2	前	30	
社会福祉系科目	児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	1		2	前	30	
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	1		2	後	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ	1		2	前	30	
	高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ	1		2	後	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1		2	前	30	
	相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2	後	30	
	現代社会と福祉Ⅰ	1	2		前	30	
	現代社会と福祉Ⅱ	1		2	後	30	
	低所得者に対する支援と生活保護制度	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	地域福祉の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	社会保障Ⅰ	2		2	前	30	
	社会保障Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2	後	30	
	相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2	前	30	
	相談援助の理論と方法Ⅳ	3		2	後	30	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
社会福祉系科目	権利擁護と成年後見制度	2		2	後	30	
	社会調査の基礎	2		2	後	30	
	保健医療サービス	3		2	前	30	
	福祉行政と福祉計画	3		2	前	30	
	就労支援サービス	3		1	前	30	
	福祉サービスの組織と経営	3		2	後	30	
	更生保護制度	3		1	後	30	
	相談援助演習Ⅰ	2		1	前	30	
	相談援助演習Ⅱ	2		1	後	30	
	相談援助演習Ⅲ	3		1	前	30	
	相談援助演習Ⅳ	3		1	後	30	
	相談援助演習Ⅴ	4		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅰ	2		1	後	30	
	相談援助実習指導Ⅱ	3		1	前	30	
	相談援助実習指導Ⅲ	3		1	後	30	
	相談援助実習	3		4	前	180	
言語聴覚療法専門科目	リハビリテーション医学	3		2	前	30	言語聴覚コースの学生は「言語聴覚療法専門科目」はすべて必修 言語聴覚コースの学生のみ履修可能
	耳鼻咽喉科学	2		2	後	30	
	臨床歯科医学・口腔外科学	3		2	前	30	
	聴覚・発声発語系の構造、機能、病態	2		2	前	30	
	神経系の構造、機能、病態	2		2	前	30	
	言語学	1		2	後	30	
	音声学	2		2	前	30	
	音響学・聴覚心理学	3		2	前	30	
	言語発達学	1	2		後	30	
	リハビリテーション概論	1		1	後	30	
	公衆衛生学	4		2	前	30	
	言語聴覚障害総論	1		2	後	30	
	言語聴覚障害診断学	2		2	前	30	
	失語症学Ⅰ	2		2	前	30	
	失語症学Ⅱ	2		2	後	30	
	高次脳機能障害学	3		2	前	30	
	言語発達障害学Ⅰ	2		2	前	30	
	言語発達障害学Ⅱ	2		2	後	30	
	言語発達障害学演習Ⅰ	3		1	前	30	
	言語発達障害学演習Ⅱ	3		1	後	30	
	発声発語障害学	2		2	前	30	
	発声発語障害学演習Ⅰ	2		1	後	30	
	発声発語障害学演習Ⅱ	3		1	前	30	
	嚥下障害学Ⅰ	2		2	後	30	
	嚥下障害学Ⅱ	3		2	前	30	
	嚥下障害学演習	3		1	後	30	
	聴覚障害学Ⅰ	2		2	前	30	
	聴覚障害学Ⅱ	2		2	後	30	
	聴覚検査演習	3		1	後	30	
	補聴器・人工内耳	3		2	後	30	
	言語聴覚障害演習Ⅰ	2		1	後	30	
	言語聴覚障害演習Ⅱ	3		1	前	30	
	言語聴覚障害演習Ⅲ	3		1	後	30	
	学外評価臨床実習	3		4	後	180	
	学外総合臨床実習	4		8	前	360	

分野別	科目	開講年	単位数		開講期	時間数	備考
			必修	選択			
専門分野関連科目	動物人間関係学	1	2		前	30	
	動物生態学	1		2	後	30	
	動物介在教育学	2		2	後	30	
	アニマルセラピー概論	2		2	前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅰ	3		1	前	30	
	アニマルセラピー演習Ⅱ	3		1	後	30	
	動物適正飼養・トレーニング学	2		2	前	30	
	動物トレーニング実習	2		1	後	30	
	教育心理学	3		2	前	30	
	教育相談	3		2	後	30	
	心理尺度検査法実習	4		1	前	30	
	キャリアカウンセリング	4		2	前	30	
	レクリエーション論	2		2	前	30	
	レクリエーション実技	2		1	後	30	
	福祉住環境論	4		2	前	30	
	スクールソーシャルワーク論	3		2	前	30	
	スクールソーシャルワーク演習	3		1	後	30	
	医療ソーシャルワーク論	3		2	後	30	
	チーム医療概論	3		2	後	30	
	医療ソーシャルワーク実習指導	4		1	前	30	
	医療ソーシャルワーク実習	4		1	前	30	
	時事福祉学	4		2	前	30	
	連携実践演習	4		1	前	30	
	認知症の理解Ⅰ	3		2	前	30	
	認知症の理解Ⅱ	3		2	前	30	
総合科目	基礎ゼミⅠ	2	2		前	30	
	基礎ゼミⅡ	2	2		後	30	
	専門ゼミⅠ	3	2		前	30	
	専門ゼミⅡ	3	2		後	30	
	専門ゼミⅢ	4	2		前	30	
	専門ゼミⅣ	4	2		後	30	

卒業要件として、専門教育科目の中から100単位以上修得すること。
また、基礎科目、専門教育科目を合わせて124単位以上修得すること。



九州保健福祉大学は、公益財団法人日本高等教育評価機構の平成30年度大学機関別認証評価の結果、「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準に適合している」と認定されました。

再生紙を使用しております。